

人類のための神の健康計画

目次

一人びとりのための健康	5
病気とその原因	10
病気の予防：神の方法 (I)	15
病気の予防：神の方法 (II)	20
健康における自然の要素	26
神の栄光のために着る	31
神のいやしの方法	36
あなたの心を健康に保つ	41
急進主義の危険	46
偽物の療法	52
医事伝道者のための勧告	57
健康についての教育	62
新地における健康	67

セブンスデーアドベンチスト
ト改革運動世界総会安息
日学校部 (P.O.Box 7240
Roanoke, Virginia 24019-
0240, U.S.A)

安息日聖書教科 Vol.91, No.2

編集&発行：
S DA改革運動日本ミッション

〒368 - 0071
埼玉県秩父郡横瀬町芦ヶ久保
1607 - 1

TEL : (0494) 22-0465

FAX : (0494) 40-1045

URL :
<http://www.4angels.jp>

E-mail:
support@4angels.jp

イラスト : Illustrations:
Dollarphotoclub on front
cover; MapResources on pp.
4, 51, 72; Design Pics on pp.
25, 72.

安息日聖書教科は、他のコメントをいっさい加えず、完全に聖書と証の書のみに基づいた毎日の研究プログラムです。引用文は、簡潔で直接的な見解を提供するために、可能なかぎり短くされています。ある部分では、明瞭さや、適切な前後関係、また読みやすさのために〔 〕の括弧が使われています。抜粋されている原文をさらに研究することをぜひともお勧めします。

まえがき

わたしたちの最初の父祖の墮落は、人類の靈的な性質ばかりでなく、身体的な性質にも影響を及ぼしました。罪のために、わたしたちの性質は身体的な衰えと死に支配されるものとなりました。そこで、救いの計画は、罪の生じさせた墮落と退歩から、わたしたちの一靈的、精神的、身体的一性質を完全に回復することを意図しています。

「人の子がきたのは、失われたものを尋ね出して救うためである」(ルカ 19:10)。正しく理解すると、イエス・キリストの福音はただわたしたちを罪から救う力、真理への従順を通してわたしたちの魂を清める力であるばかりではありません。それはまた神がわたしたちにあらわしてくださった自然の健康の法則を通して、わたしたちの体に身体的な健康を回復する力なのです。

この地上におけるイエスの伝道の働きにおいて、このお方が福音を説くよりも病人を癒すために多くの時間を用いられたことは注目に値します。ここにはたしかにわたしたちのための教訓があります。魂をキリストに導くことと病人を癒すことは、手に手を携えていかなければなりません。クリスチャンの節制(使徒行伝 24:25; ガラテヤ 5:22, 23) という原則に基づいた健康の働き(マタイ 10:7, 8) にしかるべき注意が払われないところはどこであつても、福音の働きがひどく損なわれます。

良く知られているとおり、健康に影響を与える要素は多くあります。しかし、ほとんどの人は遅すぎるときまで、まずそれらの要素に注意を払いません。毎年国家は、医療に何十億ドルもかけています。経済協力開発機構(OECD)の調べによりますと(2011年)、アメリカ合衆国は平均で一人が医療に7,212ドルを費やしています。スイスでは4,338ドル、オランダでは4,110ドル、ドイツでは3,808ドル、フランスでは3,359ドル、カナダでは3,796ドルとなっています。多くの人々が気づいていませんが、聖書には金銭を節約するだけでなく、何よりもまず病気を予防する欠けるところのない完全な健康計画があります。神の健康計画は、もし忠実に従うならば、この世の生涯が提供し得る最高の健康一霊と魂と体を提供するのです。

今期の安息日聖書教科は、「人類のための神の健康計画」と題し、健康へと導く聖書的な原則を考えていきます。健康改革のメッセージは福音そのものではありませんが、賢明に提示するならば、魂の癒しのための道を開くことができます。

「健康の福音には有力な支持者がいるが、その働きは非常に困難なものとしてきた。というのは、非常に多くの牧師や総会長たち、また他の影響力のある地位についている人々が、健康改革の問題にしかるべき注意を払ってこなかったからである。彼らはそれをメッセージの働きの関連性において体の右腕として認識してこなかった。」(健康に関する勧告 434)

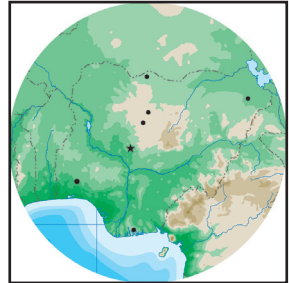
これらの教訓が神の民の間におけるしかるべき地位をこの働きに与えるよう、読者たちに靈感を与えるようにというのがわたしたちの祈りです。そして、各々の魂が栄え、健康になるばかりでなく、多くの魂が癒しの奉仕を通してイエスに導かれますように。

世界総会安息日学校支部

第一安息日学校献金

ハイチの本部のために

ハイチは、およそ 1000 万の人口を持つ、ドミニカ共和国と島を分ける小さなカリブ海の国です。人口の大部分はローマカトリック (80%) でプロテスタント信仰もこの国で進展を遂げてきました (16%)。ハイチにおけるセブンスデー・アドベンチスト改革運動の働きは 1996 年～ 1997 年に始まり、多くの課題の中で着実に成長してきました。



この島が提起するすべての困難にもかかわらず、働きは大いに進展してきました。これは聖霊によって動かされ献身した働き人たちの努力に寄与するところが大きく、安息日学校は絶えず増え続けています。最近、わたしたちはよりよい運営の必要を感じてきました。教会には、便利な事務所も必要な集会を開くための本部也没有ありません。わたしたちは教会もミッションの本部も入る施設を大いに必要としています。わたしたちの計画は、この施設を首都ポルトープランスからおおよそ 12 キロ離れたクロア・デブーケに建設することです。わたしたちは現在、安息日ごとに少なくとも 70 名の出席者 (そのうち 20 名の教会員) が出席する礼拝を借りた場所で行っています。一角の土地は所有していますが、建物を建設する資金がないのです。そこで、世界中の安息日学校の皆さんに、金銭的な援助をお願いします。

「どこでも町や都市で関心が起こったときには、その関心を見届けるべきである。つつましい礼拝の家がしるしとして、すなわち神の安息日の記念、道徳的闇のただ中の光として立つまで、その場所で徹底的に働きがなされるべきである。これらの記念碑は多くの場所で真理のための証人として立つのである。神はその憐れみのうちに、住民がいる世界の各地に真理の旗印が打ち立てられるまで、福音の使命者たちがあらゆる国々、国語、国民へ行くように備えをしてこられた。

信徒たちの群れが起こされたところではどこでも、礼拝の家が建てられるべきである。働き人たちは、これがなし遂げられるまで場所を離れないようにしなさい。」(福音宣伝者 431)

神がその聖霊を通して世界中の兄弟、姉妹、友人たちを促し、惜しみなく豊かにこの第一安息日学校献金に捧げさせてくださり、みなさんの石がハイチにおける神のみ働きの建築物に加えられますように！

ハイチの兄弟姉妹より

一人びとりのための健康

「愛する者よ。あなたのたましいがいつも恵まれていると同じく、あなたがすべてのことに恵まれ、またすこやかであるようにと、わたしは祈っている。」(ヨハネ第三 2)

「神は、ご自分のしもべたちを通して、病人や不幸な人たちや悪霊につかれた人たちに、ご自分のみ声をきかせようと計画しておられる。神は、人間といううつわを通して、世の人々が知らなかったような慰め主になることを望んでおられる。」(各時代の希望中巻 82)

推奨文献： ミニストリー・オブ・ヒーリング[®] 81-84, 453-458

日曜日

3月29日

1. 人の健康における変化

a. 墮落前の人の健康状態を述べなさい(創世記 1:26, 27, 31)。

「人間が創造主によって造られたとき、彼は背が高く、完全に均整がとれていた。彼の顔は、血色がよく、生命と歓喜の光に輝いていた。」(人類のあけぼの上巻 20)

「〔人が〕6000 年もの間、絶えず増し加わる病氣と犯罪の重さに持ちこたえてきたという事実は、最初に与えられた耐久力についての決定的な証拠である。」(SDA バイブル・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 1 巻 1082)

b. 墮落後、どのように人の健康は徐々に退化しましたか(創世記 11:28; 詩篇 90:10; ヨハネ 5:3)。

「肢体不自由、愚行、疾病、人間の苦悩は、墮落後、世代を経るごとにますます重くのしかかってきているが、まだ大多数は本当の原因について眠っている。彼らは事態の嘆かわしい状態の責任が大いに自分自身にあるとは思えない。彼らは全般的に、自分たちの苦しみをみ摂理のせいにし、神が自分たちの苦悩の創始者であると思っている。しかし、多かれ少なかれ、このすべての苦しみの源には不節制があるのである。」(セレクトド・メッセージ 2 巻 411)

2. 病人の希望

- a. まだ聖霊に捨てられていないすべての病人の（口には出さない場合も）叫びは何ですか（マタイ 8:2; マルコ 10:47）。

「健康状態にある人々は、自分たちに日々年々絶えず与えられている驚くべき憐れみをなんとかしばしば忘れてしまうことであろう。彼らはこのお方が与えてくださるすべての恩恵に対して神に賛美の感謝を捧げない。しかし、病気が訪れると、神を思い出す。回復への強い願いが熱心な祈りへと導くが、それは正しいことである。神は病めるときも健やかなときもわれらの避け所であられる。」（教会への証 5 巻 315）

- b. 病人が癒しへの願いを持っていないように見えるときも（例えば、麻薬や他の悪徳の中毒者など）、ときに何が現実ですか（ルカ 8:27-29）。

「イエスは権威をもって、けがれた霊に、〔ゲラサの悪鬼にとらわれた人々〕から出るようにお命じになった。イエスのみことばは、この不幸な人たちの暗くなった心をさしつらぬいた。自分たちを苦しめている悪鬼から救ってくださることのできるおかたが近くにおられるということを、彼らはおぼろげながらさとった。彼らはイエスをおがもうとして地にひれふした。だがイエスのあわれみを乞おうとして彼らが口を開くと、悪鬼が彼らを通して語……った〔ルカ 8:28 引用〕。」（各時代の希望中巻 62）

- c. わたしたちは最も近い人々にどの共通した願いを持つべきですか（ヨハネ第三 2）。他にだれがこの願いを分かち合いますか（ヨハネ 5:6）。

「神はキリストという賜物によって、わたしたちが到達できるようにしてくださったその完全の標準に達することを望んでおられる。神はわたしたちが正しい側を選び、天の助け手と相たずさえて、神のみ姿をわたしたちの中に回復させる法則を実行するように招いておられる。神のみ言葉や自然という偉大な書のうちに神は、生命の法則をお示しになった。これらの法則に関する知識をもち、心身に健康を回復するためにこれに服従して彼と協力するのがわたしたちの務である。」（ミストリー・オブ・ヒーリング 84）

「神はご自分の光を担う人々がいつも自分たちの前に高く旗印を上げていることを望んでおられる。教訓と模範によって、彼らはこの完全な旗印を、サタンの偽りの旗印、すなわちもし従えばみじめさ、墮落、病、そして体と魂の死へと導く旗印の上に、掲げなければならないのである。」（レビュー・アンド・ヘラルド 1901 年 11 月 12 日）

3. 神の答え

- a. 今日、キリストはわたしたちに、どのような訴えをなしておられますか（マタイ 11:28-30）。これはわたしたちの霊的な健康にのみ、あてはまるものですか。

『わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう』との救い主のお言葉は、肉体と精神と霊の病気をいやす処方である。人間は自分のまちがった行為によって苦痛を自ら招いたにしても、キリストはあわれんでごらんになる。彼らはキリストに助けていただくことができる。彼に頼る者のためにキリストは大いなることをしてくださる。』（ミストリー・オブ・ヒーリング 85）

「真の宗教と健康の法則は手に手を携えていく。健康を破壊し、魂の品位を落とし、思いに神聖な真理が印象づけられるのを妨げる罪深い満足を断ち切る必要を男女に示すことなく、その救いのために働くことは不可能である。男女はすべての習慣やならわしを注意深く省み、体に不健康な状態を生じさせ、ひいては思いに暗い影を投げかける事柄をただちに捨て去ることを教えられなければならない。」（健康に関する勧告 445）

- b. これらの癒しの力はどこから来ますか（ヨハネ 5:21; マラキ 4:2）。

「福音がその純潔さと力をもったまま受け入れられるときに、それは罪によって生じた病気をいやす。義の太陽は『その翼には、いやす力をそなえて』のぼる（マラキ書 4:2）。この世の与えるものはみな、失望した心をいやし、精神の平和を与え、憂いを除き、あるいは病気を払いのけることができない。名声、天才、才能などといったものは、悲しみに満ちた心を喜ばせたり、衰えた生命を回復するためには無力である。魂の内にある神の生命が人間の唯一の望みなのである。

全身に及ぶキリストの御愛が人を活気づける力となるのである。それはすべての重要な部分すなわち脳や心臓や神経にいやす力をもって触れる。それによって人間の最高のエネルギーが覚せいされ、活動するようになる。これは生命力を破壊するような罪と悲しみ、憂慮や心労から人間を解放する。そして平静さと落ち着きを与える。またそれはこの世の何ものも破壊することのできない喜び、すなわち聖霊による喜び、健康的なまた生命を与える喜びを心の中に植えつける。』（ミストリー・オブ・ヒーリング 85）

4. キリスト、健康の働きにおけるわたしたちの模範

- a. キリストの働きについて何が預言されていましたか(イザヤ 61:1-3)。このお方は、どのようにこの預言を成就されましたか(マルコ 1:32-34)。

「イエスは、公生涯の間、説教することよりも病人をなおすことに、多くの時間をささげられた。イエスの奇跡は、イエスが滅ぼすためではなく救うためにおいでになったというみことばが事実であることを証明した。イエスの義はその前に行き、主の栄光はそのしんがりとなった(イザヤ書 58:8 参照)。……イエスが町々や都市を通りすぎられるとき、彼は、いのちの流れのように、いたるところにいのちとよろこびとをまきちらされた。」(各時代の希望中巻 81)

「わたしたちの主イエス・キリストは人類の必要に応じられるために倦むことのないしもべとしてこの世においでになった。彼は人類のすべての必要に奉仕なさるために、『わたしたちのわずらいを身に受け、わたしたちの病を負』われた(マタイ 8:17)。すなわち、病気の重荷とあわれな状態と罪を除くために、キリストはこられたのである。人類を完全に回復することが彼の使命であった。彼は、健康と平安と完全な品性を与えるためにおいでになったのである。」(ミストリー・オブ・ヒーリング 3)

- b. 人の霊的な性質と身体的な性質の間の関係を、キリストはどのように示されましたか(ヨハネ 5:14)。

「苦しみをやしてもらった多くの人々に、キリストは、『もう罪を犯してはいけない。何かもっと悪いことが、あなたの身に起るかも知れないから』と言われた(ヨハネ 5:14)。こうしてイエスは病気が神の定められた自然と霊的な法則を犯した結果であることを教えられた。人が創造主の計画に調和した生活を送りさえすれば、この世の大きな不幸は存在しないであろう。」(各時代の希望下巻 371, 372)

「身体的な法則を犯し、必然的な結果として苦しみ早死にすることは、長い間人類に定められた運命の結果としてみなされてきた。しかし、神は人類をそのような弱々しい状態に創造されたのではない。こうした事態は、み摂理の働きではなく、人の働きである。それは悪習慣—神が人の存在を支配するために造られた法則を犯すことによって—もたらされたのである。自然の法則を継続的に犯すことは、神の律法の継続的な違反である。人がいつも十誡の戒めに従順で、これらの規則の原則を生活で実践していたならば、今世界にあふれている病気ののろいは存在していなかったことであろう。」(健康に関する勧告 19, 20)

5. 神との共労者

a. キリストは今日ご自分の弟子たちにどの働きを委ねておられますか (マタイ 10:7, 8)。

「イエスに従う者は、イエスが働かれたように働くのである。われわれは、飢えた者に食べさせ、裸の者に着せ、苦しみ悩む者を慰めるのである。われわれは、絶望している者に奉仕し、望みのない者に望みを起させるのである。……伝道者は肉体の病気を軽くすることができるばかりでなく、罪というらい病から魂をきよめてくださることのできる大医師に罪人をみちびくことができる。」(各時代の希望中巻 81, 82)

b. 不満、忘恩、あるいは不信にさえ悩まされるとき、神に献身した人々は何を思い出すべきですか (イザヤ 42:4. イザヤ 53:3. ヨハネ 6:38)。

「試練や困難は神がお選びになった鍛練の手段であって、神が定められた成功の条件である。」(ミストリー・オブ・ヒーリング 454)

「自分をあわれむことを警戒しなければならない。自分の正当な真価が認められず、その努力が感謝されず、仕事があまりに困難だというような気持ちをほしいままにしてはならない。キリストがわたしたちのため耐えられたことを覚えて、すべての不平な思いをしずめなさい。わたしたちはわたしたちの主よりもよく取り扱われているのである。『あなたは自分のために大いなる事を求めるのか、これを求めてはならない』(エレミヤ 45:5)。十字架を負うよりは冠を手に入れたいと望む人は、神の働きの中にお用いになる余地はない。」(同上 460, 461)

個人的な復習問題

1. 今日、病気や苦しみの多くの原因は何ですか。
2. どの二つの状況において、わたしたちは神を自分の避け所と考えるべきですか。
3. 癒しの過程において、わたしたちのなすべき分は何ですか。
4. 自然の法則を犯し続けるとき、実際には何をしていることになりますか。また、その結果は何ですか。
5. 医事伝道の働きにおいて直面する障害のいくつかは何ですか。またどのようにして、それらに勝利することができますか。

病気とその原因

「あなたが、もしあなたの神、主の声に良く聞き従〔う〕……ならば、わたしは、……病を一つもあなたに下さないであろう。わたしは主であって、あなたをいやすものである。」(出エジプト記 15:26)

『まちがってはいけない、神は侮られるようなかたではない。人は自分のまいたものを、刈り取ることになる』(ガラテヤ 6:7)。自分のタラントや資金を自己放縦や低い情欲の満足に費やす者は、墮落を刈り取る。その収穫は確実である。」(教会への証 4 巻 343)

推奨文献： 思い、品性、そして個性 2 巻 466-473

日曜日

4月5日

1. 病気と死

a. なぜ、地は病気で満ちているのですか(箴言 14:12; 26:2)。

「ベテペオルにおけるイスラエルの罪は民族の上に神の刑罰をもたらした。そして同じ罪が、今はそのようにすみやかに処罰されないかもしれないが、それが報復を受けることはそのときと同じく確実である。『もし人が、神の宮を破壊するなら、神はその人を滅ぼすであろう』(コリント第一 3:17)。自然はこれらの罪に恐ろしい刑罰を与えてきたが、この刑罰は遅かれ早かれ、罪人のひとりびとりに課せられるものである。人類を恐ろしいまでに退化させ、病と悩みの重荷を世界に負わせているのは、ほかの何にもましてこれらの罪である。自らの罪を人には隠すことができるかもしれないが、しかし、苦痛、病気、虚弱、死などによって、まちがいなくその結果を刈り取るのである。」(人類のあけぼの下巻 75)

b. 神は従順な者に何を約束なさいましたか(出エジプト記 15:26)。不従順な者には何が起こりますか(申命記 28:58-61)。

「キリストは病気をおいやしになったとき『もう罪を犯してはいけない。何かもつと悪いことが、あなたの身に起るかも知れないから』と病人の多くに警告なさった(ヨハネ 5:14)。こうしてキリストは、彼らが神の律法を犯すことによって病気を招いたのだということ、健康は服従によってのみ保たれるのだということをお教えになった。」(ミストリー・オブ・ヒーリング 82)

2. 原因と結果

- a. 聖書は、自然界に存在する因果関係について、何と述べていますか（ガラテヤ 6:7）。このつながりはわたしたちの健康にどのように関係していますか（申命記 28:15, 22）。

「自然界の神の法則によれば、原因があれば、必ず結果が生じるということである。収穫によって、何がまかれたかがわかる。……

神は、人を滅ぼすようなかたではない。滅びにおちいる者は、自分で自分を滅ぼすのである。」（キリストの実物教訓 63.64）

「神はわたしたちに、教育によって用い、発達させ、強めるべき力をお与えになった。わたしたちは理性を働かせて熟考し、気をつけて原因と結果の関係に注目すべきである。」（教会への証 4 巻 548）

- b. 病気は常に自分自身の行動の結果でしょうか（出エジプト記 34:7（下句）；ヨハネ 9:2, 3）。

「人が大きな災難を大犯罪や大罪の確かなしるしだと考えるのはごく自然であるが、このように品性を測ることによって、人はしばしば間違いを犯す。」（SDA パイプ・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 3 巻 1140）

「また親の罪の結果に苦しんでいる者が多い。彼らは親の行為については責任がないが、健康の法則を犯すことがどんなことか健康の法則を守ることがどんなことであるかを知るのは彼らの義務である。そして、親のした悪い習慣を避け、正しい生活を送り、よりよい状態に自らをおかなければならない。」（ミストリー・オブ・ヒーリング 212）

- c. 健康の原則に忠実に従っているにもかかわらず、時に神は義なる人々が病気になることをお許しになることを何が示していますか（コリント第二 12:7-9；ヨブ 2:3-7）。

「ヨブはひどく悩まされた。そして彼の友人たちは、彼の窮状は自分自身の罪の結果であると認めるように、ヨブに迫った。……しかし主は、ご自身の忠実な僕に対する友人たちの思い込みを退けられた。

わたしたちの世界には確かに悪がはびこっている。しかし、すべての災害が、人生の道を踏みたがえた結果もたらされた苦難というわけではない。ヨブはサタンに苦しめられるのを神によって許された人物として、わたしたちの前に明確に持ち出されている。」（SDA パイプ・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 3 巻 1140）

3. 失望を克服する

- a. エリヤが疑いと失望でいっぱいになっていたとき、彼は何をしましたか（列王記上 19:1-4）。わたしたちはしばしば何をするように誘惑されますか（ヨブ 7:11）。

「自己を観察し、自己の感情にふけることは賢明ではない。そうするとき、敵はわたしたちの信仰を弱め、勇気をくじくような困難や誘惑をあらわしてくる。自分の感情にふけり、気分にはけることは疑惑の念をそだて、困惑の中に自分をまき込むようなものである。わたしたちは目を自分から離し、イエスを見なければならぬ。」（ミストリー・オブ・ヒーリング 227）

「つねにつぶやき、快活や喜びは罪であるかのように思っているクリスチャンと称する人々は、真の宗教を持っていない。自然界のあらゆる陰気な事物を見て悲しむことに快楽を覚え、美しく咲いた花よりも枯れ葉をながめようとする者、生き生きとした緑におおわれた高い山や谷の美を見ず、自然界の中で話しかけている喜びの声に耳を傾けず、楽しく、音楽のように響くその声に五感を閉ざす者はキリストに連なっていない人である。こうした人は望むならば心に光をもち、またその光線にいやしの力を備えた義の太陽がその心の中に上ることもできるのに、自ら憂鬱と暗黒を集めている。」（同上 228, 229）

- b. 神は意気消沈に対して、どのような解毒剤を与えておられますか（詩篇 37:7, 8; マタイ 11:28, 30）。

「試練が襲い、心労、困惑、暗黒が魂を取り囲むように思われるときは、最後に光を見た場所を見なさい。キリストの愛と保護の下に安んじなさい。心の中で罪が勝利しようと戦い、苛責の念が魂を苦しめ、良心を悩ますとき、また不信仰が心を暗くするとき、キリストの恵みは罪を征服し、暗黒を追い払うに十分な力のあることを覚えなさい。救い主とまじわるとき、わたしたちは平安の境地にはいるのである……

感謝と賛美の精神ほど心身の健康を増進するものはない。憂鬱、不満な気持や思想に抵抗することは、祈ることと同じように積極的な義務である。もしわたしたちが天に向かって歩いて行っているなら、わたしたちの父の家に行く道すがらをどうして会葬者の一隊のように嘆き、つぶやきながら歩いたりできよう……

もつとわたしたちが信仰を言いあらわし、自分が自覚している祝福、すなわち神の大きなあわれみと愛をもつと楽しむならば信仰は増大し、より大きな喜びを感じるはずである。」（ミストリー・オブ・ヒーリング 227-229）

4. ストレスを扱う

a. なぜ多くの人々には高血圧や神経衰弱があるのですか (マタイ 6:31, 34)。

「神は一定の活力をわたしたちに賦与しておられる。また、生命の種々の機能をつかさどるのに適した諸器官をつくり、この器官が共に調和して働くように定めておられる。わたしたちが注意深く生命力を保持し、身体の微妙な器官を正しく働かせるならばその結果健康となるが、もしも活力があまり急速に消耗されると、神経系が当面の消耗のために、力をたくわえてあるところから借用してきて、一つの器官が損ずると全身が侵されるのである。」(ミストリー・オブ・ヒーリング 212, 213)

b. わたしたちはいつもどの約束を覚えているべきですか (申命記 33:25; マタイ 6:26-30)。

「わたしたちは日々時々刻々とイエスに信頼している必要がある。このお方はわたしたちの日が続くかぎり、わたしたちの力も続くことと約束してくださった。このお方の恵みによって、現在の重荷をすべて負い、その義務を果たすことができる。しかし、多くの人々は将来の問題を予期して意気消沈している。彼らは絶えず明日の重荷を今日に持ち込もうとしている。このように彼らのすべての試練の大部分は想像なのである。これらのためには、イエスは備えをしてこられなかった。このお方は明日の思いわずらいや問題で自らに重荷を負わせるようにとはお命じになっていない。なぜなら、『一日の苦労は、その日一日だけで十分』だからである (マタイ 6:34)。」(教会への証 5 巻 200)

c. わたしたちは金銭的な重荷で意気消沈するとき、何を考えるべきですか (マタイ 6:8, 33)。

「わたしは何度も繰り返して、個人がどんどん高い賃金を求め始めるとき、その人をもはや有利な立場にはおかenい何かがその人の経験に入り込むことを示された。しかし、彼らの自己犠牲的生活が表面に現れるほどわずかな報酬を受けるとき、主は彼らの克己をご覧になり、成功と勝利をお与えになる。このことはわたしに繰り返し何度も示されてきた。秘密をご覧になる主は、ご自分の試された僕が喜んで払う一つ一つの犠牲に公然と報いられるのである。」(思い、品性、そして個性 2 巻 612)

5. 老化の過程

- a. 老化の影響を考えると、わたしたちの祈りは、どのようなものになるべきですか（詩篇 71:18, 19; 17:5）。

「わたしはダビデが主に自分が年老いてもお捨てにならないように嘆願していること、また何が彼の熱心な祈りを呼び起こしているのかを示された。彼は自分のまわりにいる高齢者の多くが不幸で、品性の不幸な特質がとくに年齢と共に増し加わっているのを見た。もし人が生来けちで貪欲であったとすると、年をとるほどつきあいにくくなるのであった。嫉妬深く、気難しく、短気であったとすると、年をとるほどまた特にそうなるのであった。」（教会への証 1 巻 422）

- b. わたしたちの過去の幼年期や青年期は、年をとったとき自分にどのような影響を及ぼしますか。またこの要素は、若いときに、どのような感化力を自分に及ぼすべきですか（伝道の書 12:1; エゼキエル 16:60）。

「ああ、青年たちが思いをあらゆる墮落した思想から守り、純潔に清く保ち、魂をあらゆる低俗な習慣から守ることの重要性を悟ればよいのだが。なぜなら、青年期の純潔もしくは不純は、老年期に反映するからである。」（ユース・インストラクター 1894 年 10 月 25 日）

- c. 青年と高齢者は、どのように相互利益のために働くことができますか。

「青年と老人が互いにより頼んでいることを見ることはなんと心に訴えることであろう。青年は勧告と知恵を求めて老人を見上げ、老人は助けと同情を求めて青年を見る。これがあるべきすがたである。」（神のむすこ娘たち 161）

個人的な復習問題

1. 全般的に、病気には原因がありますか。また主な原因は何ですか。
2. 病気がわたしたち自身の行為の結果ではない例をいくつか挙げなさい。
3. 失望や意気消沈に対して、どのように勝利を得ることができますか。
4. わたしたちは働きすぎるよう誘惑されるとき、何を考慮すべきですか。
5. 年配者に関して、青年は何を考慮することが重要ですか。

病気の予防：神の方法 (I)

「見よ、わたしは、きょう、命とさいわい、および死と災をあなたの前に置いた。……あなたは命を選ばなければならない。そうすればあなたとあなたの子孫は生きながらえることができるであろう。」(申命記 30:15, 19)

「真の節制は、有害なものを全く使用せず、健康的なものを適度に使用することを教える。食習慣が、健康、品性、この世界での有用性、そして、永遠の運命にどれほど深い関係をもったものであるかを自覚している者は少ない。」(人類のあけぼの下巻 211)

推奨文献： 健やかな生涯 76-95

日曜日

4月12日

1. 衛生と聖潔の重要性

- a. イスラエルの時代に、感染あるいは伝染性の病気があることが疑われる、あるいはわかっている人のための規則は何でしたか (レビ記 13:45, 46; 民数記 5:2-4)。

「[イスラエルの民の間では] 宗教儀式ばかりでなく、日常生活のあらゆる点において清潔と不潔の区別が守られていた。伝染病疾患に接触した者は皆、陣営から隔離され、身体と衣服を完全にきよめなければ帰ることが許されなかった。」(ミンスリー・オブ・ヒーリング* 253)

- b. 聖潔の重要性を示す旧約のどのような例がありますか (出エジプト記 19:10; 申命記 23:12, 13)。

「あらゆる面において[イスラエル人は] 聖潔を保たなければならなかった。彼らは何一つ自分たちの周囲に乱雑さや不健全さ、また大気の純潔さを汚染するものを許してはならなかった。内も外も彼らは純潔でなければならなかった。」(SDA パブル・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 1 巻 1119)

2. 適切な食事

- a. エデンで人類に与えられた本来の食物は何でしたか（創世記 1:29）。墮落後、ただちに何が加えられましたか（創世記 3:18（下句））。

「創造主によって我々のために選択された食事は穀類、果実、堅果類、および野菜で構成されている。これらの食物をできるだけ単純で自然のままに調理したものが、最も健康的で栄養に富むのであって、もっと複雑で刺激的な食事によっては得られない体力や耐久力や知力を与える。

神は人類が食するように計画された食物を最初の祖先にお与えになったのであって、どんな生き物であってもその生命を取ることは、神のご計画に反することであった。エデンにおいて死は存在しないはずであって、園の中の木の実が人間の必要とする食物であった。」（食事と食物に関する勧告 73, 74）

- b. 食事に関するどのような主要な変化が、人間の寿命を著しく縮めましたか（創世記 9:3, 29; 11:24, 25）。

「洪水後、人々は主として動物性の食物を食した。神は、人の生活が墮落しているのをご覧になり、また人が創造主に逆らって、高慢に自らを高め、自分の心の好みに従っていく傾向をごらんになり、長命であった人類に、彼らの罪深い生涯を短縮するために肉食することをお許しになった。洪水後間もなく、人類は大きさにおいても寿命においても急速に退化し始めたのであった。」（同上 347）

- c. 今や文明諸国に蔓延している病気（がんや心臓血管疾患）からご自分の民を守るために、神はどのような規則をお定めになりましたか（レビ記 3:17）。

「食物は単純に調理され、しかも食欲を誘うようきれいに美味しく備えられるべきである。動物性脂肪は食物に入れないようにすべきである。それは、あなたの作るどんな食物も汚すのである。」（食事と食物に関する勧告 330）

「堅果類とその加工食品が肉類の代用として一般に食用されるようになり、これを穀類や果実あるいは根菜類と混ぜて衛生的な栄養食品とすることができる。しかし、堅果類は大量に使用せぬように注意しなければならない。……適当に調理すればオリーブの実には堅果類のようにバターや肉の代用になる。」（ミストリー・オブ・ヒールिंग 275）

3. 断つことがときに必要

- a. 聖書は発酵したぶどう酒や濃い酒について、何を教えていますか（箴言 23:29-32）。なぜ祭司たちはぶどう酒や濃い酒を用いることを禁じられていたのですか（レビ記 10:8-11）。

「神はご自分の聖所で奉仕する祭司たちがぶどう酒を使用することをお禁じになった。そしてもし当時使用が知られていれば、タバコに対しても同様の禁令が設けられたのである。なぜなら、それも脳を曇らせる感化を及ぼすからである。そして思いを曇らせるばかりでなく、それは不潔で汚すものである。すべての人は、ぶどう酒、タバコ、肉、茶、コーヒーを使用する誘惑に抵抗しなさい。」（クリスチャン教育の基礎 428）

「唯一の安全な道は、茶、コーヒー、ブドウ酒、タバコ、アヘン、及び酒類には触れず、味わわず、取り扱わないことである。」（食事と食物に関する勧告 405, 406）

「茶、コーヒー、タバコまたアルコール性飲料は、程度の異なる人工的な刺激剤である。

これまで示した通り、茶やコーヒーの影響はブドウ酒やリンゴ酒、またお酒やタバコの影響と同じ傾向である。」（同上 398）

- b. わたしたちはイエスがカナの婚宴で備えられたのは、純粋なぶどう汁であったことが、どのようにわかりますか（ヨハネ 2:7-10; 箴言 20:1）。

「旧約聖書の中で、『酒は人をあざける者とし、濃い酒は人をあばれ者とする、これに迷わされる者は無知である』と、イスラエルに警告されたのはキリストであった（箴言 20:1）。だからキリストはご自分からこんな飲み物を与えるようなことはなさらなかった。サタンは理性をくもらせ、霊的知覚を麻痺（まひ）させるような放縱に人を誘惑するが、……バプテスマのヨハネに、ぶどう酒や濃い酒を飲まないように指示されたのはキリストであった。同じようにマノアの妻に禁酒を命じられたのもキリストであった。キリストは隣人の口に酒びんをおしつける者の上にわざわざを宣告された。キリストはご自分の教えに矛盾したことをなさらなかった。主が結婚式の客のために用意された発酵しないぶどう汁は衛生的な清涼飲料水であった。その効果は味覚を健康な食欲に調和させるのであった。」（各時代の希望上巻 173, 174）

4. 万事における節制

- a. わたしたちが食すべき健康的な食物の量について、聖書は何と教えていますか。健康的な食物を食べ過ぎることによって、病気になることもありますか (出エジプト記 16:16; 箴言 25:16)。

「健康的な食物であっても過度に食べることはあり得ることであって、有害な食品の使用を廃したからといって、好きなだけ食べてもよいということにはならない。食物の質にかかわらず、過食は生きた機械を詰まらせて、その働きを妨げる。

衛生的な食物であっても、食事の不節制は組織に有害な影響を及ぼし、頭脳と徳の力を鈍らせる。」(食事と食物に関する勧告 118)

- b. 聖書は過食とその結果の悪を、どのように描写していますか(申命記 21:20(下句); 箴言 23:21 (上句))。

「民として、これほど健康改革を公言しながら、我々は過食をしている。食欲の耽溺は心身の衰弱をきたす最大の原因であって、至るところに見られる虚弱さの大部分はこれがその根底をなしているのである。」(同上 121)

- c. 神の民だと公言している民の間で、幼少時代より、最もありがちな形態の不節制は何ですか (伝道の書 10:16, 17)。なぜ、それはそれほど有害なのですか。

「わたしはこの場所ですべての光が与えられた後に、あなたがたの多くが食間に食べていることを知って驚愕している。あなたがたは決して、決まった食事と食事の間に、一口でも自分の唇の間を通してはならないのである。」(教会への証 2 巻 373)

「食間には菓子、堅果類、果実、その他いかなる食物もとってはならない。食事の不規則は消化器の健全な調子を狂わせ、健康と快活な精神には有害である。」(ミストリー・オブ・ヒーリング 354)

「消化器官は絶えず回転させられている製粉機のように弱くなり、活力は胃の過重の労働を助けるために脳から奪われ、その結果、知力は減退する。不自然な刺激と活力の消耗が彼らを神経質にし、拘束に対して忍耐のない、わがままな、いら立ちやすい性質にするのである。」(食事と食物に関する勧告 167)

5. 食事に関する更なる勧告

- a. 今日手に入る精製された食物の多く—精白された小麦粉や砂糖食品—は栄養価が乏しいために、聖書が栄養のない食物を買うことに関して述べている言葉について、何を考慮すべきですか（イザヤ 55:2）。
- b. わたしたちの食事に関して、多くは今日の調査からも立証されていますが、預言の霊から他に何を学ぶことができますか。

「野菜と果物と穀類が、我々の食事を構成すべきである。一かけらの肉も、我々の胃に入れてはならない。肉食は不自然である。我々は人間の創造における神の最初の御目的に戻るべきである。」（同上 354, 355）

「香辛料や肉類、及び動物性脂肪の一切入っていない薄味の食事が、あなたにとって祝福となる。」（同上 331）

「調味料は害を及ぼす性質がある。カラシやコショウ、香辛料やピクルス、また同様の性質を持つその他の刺激物は、胃に炎症を起こさせ、血液を熱っぽく不純にする。……」

「サラダは油と食酢で調理されると、胃の中で発酵が起こり、食物は消化しないで腐敗し、その結果、血液は栄養を受けるのではなく不純物で満たされ、肝臓と腎臓の障害が現れる。」（食事と食物に関する勧告 322, 323）

「私に与えられた光によると、砂糖は大量に用いると肉類よりも更に有害である。」（同上 307）

「甘いパンやクッキーを、我々の食卓に出すことはまれである。甘い食品は少なく食べるほどよいのであって、それらは胃に障害を起こし、習慣的にこれを食べる人々を短気にし、神経過敏にする。」（同上 300）

個人的な復習問題

1. 伝染病を予防する神の方法を説明しなさい。
2. がんや心臓血管疾患を予防する際に、主要な役割を果たすのはどのような種類の食事ですか。
3. アルコール、コーヒー、タバコ、また同様の物質に対する正しく安全な態度とはどのようなものですか。
4. 節制とは何ですか。
5. どの調味料がわたしたちにとって良くないのですか。それはなぜですか。

病気の予防：神の方法 (II)

「主なる神は人を連れて行ってエデンの園に置き、これを耕させ、これを守らせられた。」(創世記 2:15)

「イエスのみ名によって、あなたの力を効率よく用いなさい。それは休息によって活力を取り戻した後、あなたがより多く、またよりよい働きをなすことができるためである。……イエスの弟子たちは、いかに労し、いかに休むべきかについて、教育を受ける必要がある。」(今日のわたしの生涯 133)

推奨文献：アドベンチスト・ホーム 567-598

日曜日

4月19日

1. わたしたちの健康に重要不可欠

- a. 墮落以前に、健康と幸福を増進するために、どの働きが人類に与えられていましたか(創世記 2:15)。墮落後においてさえ、働きからどのような祝福がもたらされますか(詩篇 128:2; 伝道の書 2:24)。

「天地が造られた時に、労働は、祝福として与えられた。それは、進歩と能力と幸福を意味した。……労働は……誘惑への防壁である。労働による鍛練は放縦を防ぎ、勤勉と純潔と強固な心を助長させる。」(教育 254)

- b. いくつかある怠惰の影響は何ですか(箴言 12:24; 19:15; 伝道の書 10:18)。

「不精や怠惰はクリスチャンの木に結ぶ実ではない。怠惰は大きなわざわいである。神が人間に与えてくださった神経や器官、筋肉は、使わないでいると衰えてしまう。使うことによって強くし、健康に保たねばならない。何もすることがないということはたいへんな不幸である。なぜなら怠惰は人間にとってずっとわざわいであったし、これからもそうだからである。」(家庭の教育 117)

2. 働きにおける節制

- a. 伝道の書 3:1 にはどの勧告が与えられていますか。この勧告を無視して、働きすぎるとき、その結果は何ですか。

「働きすぎではならない。その日の働きとして計画していたことのいくつかをやり残すほうが、自らを損ない、酷使して翌日の仕事を果たすために必要な勇気を失うよりも良い。今日自然の法則を犯してはならない。さもないとあなたは翌日のための力を失ってしまう。」(思い、品性、そして個性 2 巻 376)

「過労のために自制心が失われることが時々ある。しかし神は決して急ぎの繁雑な行動を強

いてはおられない。多くの者は、いつくしみ深い天父から命じられもしない重荷を自分でかき集める。神が負わせようとは決してお考えになっていないような義務に、次々と追いかけられている。多くの重荷をひきうけて過労に陥り、心も頭脳も疲れ果てて、いらだち、あせり、こごとをいうとき、神のみ名をあがめることにはならないということを、私たちがみとめるように神は望んでおられる。」(青年への使命 130)

- b. 可能なかぎり、自分の健康を維持するために、24 時間のうちどの部分に働くべきですか (詩篇 104:23; ヨハネ 9:4)。

「体を築き上げる働きは、休息の時間に行われるのであるから、特に青年期には、規則正しく充分に睡眠を取ることが重要不可欠である。」(今日のわたしの生涯 143)

「頭脳労働者のために時折与えられてきた証から、わたしが知っていることは、睡眠は夜中以前の方が以後よりも価値があるということである。十二時前に取る二時間の良い睡眠は、十二時後の四時間よりも価値がある。」(原稿リース 7 巻 224)

- c. 運動は頭脳にどのような益がありますか (伝道の書 5:12)。

「不活動は病気がはびこる原因である。運動は血液の循環を活発にし、平均化する。

健康な青年にとって、苦しく厳しい運動は、体組織全体を強めるものである。……そのような運動なしには、精神が正しく働くよう維持することはできない。それは不活発になり、その能力に思考力を与える、鋭くて回転の速い活動をなすことができなくなる。」(今日のわたしの生涯 130)

3. 疲れている者にとっての休息

- a. 人の精力が回復するために神はどのような手段をお与えになりましたか（マルコ 6:31）。キリストはその人性において同じ弱さの下におられたことが、どのようにわかりますか（マルコ 4:38; ヨハネ 4:6）。

「時は短く、なすべき大きな働きはあるが、主はわたしたちが活動時間を延ばし、休憩時間や聖書研究、また神との交わりの時間がなくなることをお喜びにならない。これらはみな魂を強固にし、自分たちのタラントを主人の奉仕において最高にまで用いるよう神からの知恵を受ける立場につくために重要不可欠である。

イエスは、収穫は多いが、働き人は少ないと言われたとき、ご自分の弟子たちに休むことなく労する必要性を迫られたのではなかった。……このお方は弟子たちに、彼らの力が厳しく試されてきたこと、またしばらく休まなければ将来の働きに不適任になることをお教えになった。……

今日、神の選ばれた働き人たちは、行ってしばらく休みなさいとのキリストのご命令に聞き従うべきである。」（今日のわたしの生涯 133）

「都市や村に住んでいるいくつかの家族がひとつになって、身体的にも精神的にも重い負担をかけている仕事を離れていなかへ遠出し、自然の景色が美しいきれいな湖のほとりや気持ちの良い木立へと出て行きなさい。」（教会への証 1 巻 514）

- b. 一種類の休息は何ですか。またこの休息を効果的に得るためにはどの条件が満たされなければなりませんか（詩篇 4:8）。

「飲食や衣服において、健康の法則に勤勉に従うべきである。そして睡眠時間を規則正しくとり、場当たりの働きがあってはならない。学生は深夜まで座って勉強しながら、昼間の数時間は寝るという習慣をつけてはならない。」（クリスチャン教育 124）

「自然は、もしその法則を犯しさえしなければ……〔子供たちの〕睡眠時間中に、活力や体力を回復する。」（健やかな生涯 46）

「朝、起きなさい。早く起きるようにあなたの時間を決めて、その気になって早起きし、それから早い時間に休みなさい。そうすればあなたは多くの苦痛を与える障害、すなわち精神を悩ませ、陰うつな気分や失望や不幸な衝突を生じさせ、また大きな負荷を伴うことをなしとげるのに不適任な者とする障害を克服するのがわかる。」（原稿リ-ス 9 巻 47）

「頭脳労働者が睡眠時間にまでたくさん読むことは、健康に非常に有害である。」（同上 46）

4. 体、思い、精神にとっての休息

- a. 睡眠から得る休息のほか、わたしたちはどのような形の休息を知っていますか（レビ記 23:3; マタイ 11:28）。安息日の休息には、この日に追加的に寝ることが含まれていますか。

「だれも聖化された時間を無為な方法で過ごす自由があると感じるべきではない。安息日遵守者が安息日の間多く寝ていることは神にとって不快なことである。彼らはそうすることによって自分の創造主を辱め、そして彼らの模範によって、六日は彼らにとって休んで過ごすには貴重すぎると言っているのである。彼らは必要な睡眠を自ら奪ってまでもお金をもうけなければならず、その奪われた睡眠は聖なる時間を寝て過ごすことによって埋め合わせている。彼らはそのとき『安息日は休息の日として与えられたのだ。わたしは集会に出ることによって休息時間を失うようなことはしない。なぜなら、休息が必要だからである』と言って言い訳する。そのような人は、聖化された日を誤用しているのである。彼らはその日特別に、自分の家族に安息日遵守に関心を持たせ、状況に応じて数人でももっと多くでも祈りの家に集まるべきである。……一週間の中で、安息日ほど、献身的な思考と気持ちにとって好ましい時はない。」（教会への証 2 巻 704）

- b. レクリエーションと娯楽の違いは何ですか。また神の民にとって休息とレクリエーションのために最善の場所はどこですか（マルコ 6:31）。瞑想や個人的な祈りはどうですか（創世記 24:63; ルカ 6:12）

「レクリエーションと娯楽はちがったものである。レクリエーションは、re-creation（注・再び造るの意）というその名の示す通り、力を養い築くのに役立つ。レクリエーションによって、われわれは日常の心配や仕事から離れて、心身に生気を回復し、新しい力をもって人生のまじめな働きにもどることができる。

一方娯楽は歓楽のためであり、とかく度を過ごしやすく、有用な働きのために必要なエネルギーを奪われ、そのため人生の真の成功の妨げとなる。」（教育 246）

「社会の要求や慣習やあるいは金銭よりも、精神と肉体の健康を重んずる人は、自然の教えから受ける恵みと、自然の環境に囲まれたレクリエーションを子供のために求めなければならない。どの学校も、生徒たちの耕作する土地を備え、また野や森に親しめるような場所にあるなら、教育の働きに非常な助けとなるであろう。」（教育 251）

5. 有益な運動

a. 身体的な運動によって手に入れる恩恵にはどのようなものがありますか。

「運動によって、身体の器官が強められるばかりでなく、精神もまたこれらの器官の活動を通して強さと知識を得るのである。」(教会への証 3 卷 77)

「思慮深い運動は、血液を体の表面に誘導し、それによって内臓を解放する。快活な精神をもってなす活発ながら激しくない野外の運動は、循環を促進し、肌に健康的な輝きを与え、きれいな空気によって活力を得た血液を四肢先端へ送り出す。」(同上 2 卷 530)

b. 運動のためにゲームをしたりスポーツをすること考えるとき、何を考慮すべきですか (コリント第一 10:31; 使徒行伝 24:16)。

「青年たちの間で、サッカーゲームや他の自己満足の類への情熱が、彼らの感化力を誤り導いてきた。見張り、祈り、日々神に献身することが維持されてこなかった。」(原稿リリース 6 卷 127)

「その他の運動競技は、……それは歓楽と興奮を好む心を刺激し、そのために有用な働きをきらう気持ちや、実際の義務や責任を避けたがる傾向を助長する。」(教育 249.250)

「精神と身体の療法に大いに有益なレクリエーションの方法がある。啓発された思慮のある思いは、罪がないだけでなく教訓に満ちた源から、楽しみや気晴らしのための手段をふんだんに見出すのである。」(教会への証 4 卷 653)

個人的な復習問題

1. 初めから、神は人類に身体的また霊的健康のために重要不可欠なものとして、どの祝福を備えてくださいましたか。
2. 働きにおける節制とは、何を意味していますか。
3. なぜ多くの人々は落ち着いた睡眠時間を持たないのですか。
4. 睡眠のほかに、どのような形態の休息が、わたしたちの身体的また霊的力を回復する助けとなりますか。
5. クリスマンにとって、最善のレクリエーションの源は何ですか。またそれはなぜですか。

第一安息日献金 世界伝道のために

親愛なる世界中の兄弟姉妹がたへ



わたしたちは地球歴史の終局に生存しており、長い間、わたしたちの主は切なる思いでわたしたちを家に連れ帰るために待ってられました。わたしたちの眼前で展開している預言的な出来事は、イエスの再臨に近いこと、まさに門口まで来ていることをわたしたちに告げています。残念ながら、福音のメッセージはまだ地の果てにまで届いておらず、すべての被造物が真理を聞く機会を得たわけではありません。「人々はまもなく大きな決断を下さざるを得なくなる。であるから、彼らは自分たちの立場を知的に正しい側におくことができるように、聖書の真理を聞き、理解する機会を得なければならない」（伝道 25）。

キリストの体の肢体として、このお方のご品性を表し、福音を全世界に広めるというこの特別な働きに自分たちの時間、力、資金を捧げることによって参加するのがわたしたちの特権です。

わたしたちの教会員や友人たちの祈りと金銭的な貢献のおかげで、新しいミッションが多くの地域で設立されてきました。これらの新しいミッションはしっかりと確立し、自立するまで、まだわたしたちの支援を必要としていますし、一方他の新しい伝道地が開かれつつあります。毎年祈祷週のときに、全世界の多くの地域にメッセージを広めるのに必要な資金を供給するため、特別献金を集めていますが、さらに必要です。

「主の嗣業はあやむべきほどになおざりにされてきた。そして神はご自分の民をこのことのために裁かれるであろう。誇りや見せびらかしを愛する心が、積み上げられた利益によって満足させられてきたが、一方新しい伝道地は手がつけられずにいる。神の譴責は、管理者の不公平や神の資金の利己的な充当の上にある」（教会への証 8 巻 59）。

みなさんは、地が神の栄光に満たされ、イエスが早く来られるように、自分の資金から惜しみなく捧げることによって、これらの伝道者やご家族と共に努力を一つにすることを選ぶでしょうか。そうするよう願っています。

困窮している世界にかわって、世界総会伝道支部の兄弟より

健康における自然の要素

「主なる神は土のちりて人を造り、命の息をその鼻に吹きいれられた。そこで人は生きた者（魂）となった。」（創世記 2:7）

「神の治療法は、自然の単純な働きであって、その強力な特質によって体組織に重い負担をかけたり、消耗させたりすることはない。」（教会への証 5 巻 443）

推奨文献： ミニストリー・オブ・ヒーリング 248-251; 食事と食物に関する勧告 395-397

日曜日

4月26日

1. 空気と命の呼吸

- a. いつ最初的人类が生きた魂となりましたか。また、人間の命は欠くことのできないものとして何に依存していますか（創世記 2:7; ヨブ 34:14）。

「神のうちにわたしたちは生き、動き、自分たちの存在を保っている。一つ一つの鼓動、一つ一つの呼吸は、アダム鼻に命の息を吹き込まれたお方の吸気一常に臨在しておられる神、偉大な有って有る者の吸気一である。」（レビュー・アンド・ヘラルド 1898 年 11 月 8 日）

- b. なぜ新鮮な空気を得ることがそれほど重要なのですか。またわたしたちはどのように健康的な方法で呼吸することができますか。

「新鮮な空気を呼吸するように勧め、深呼吸をし、腹部の筋肉を運動させるように呼吸し、話をするように教えなさい。」（ミニストリー・オブ・ヒーリング 242）

「多くの人々は自分の部屋に夜間、新鮮な夜の空気を受け入れることを拒むために病気に苦しんでいる。天来の無償にして純潔な空気は、わたしたちが楽しむことのできる最も豊かな祝福の一つである。」（教会への証 2 巻 528）

「換気を見捨てるのが眠気や倦怠の大きな原因であり、多くの説教の効果をなくし、教師の働きをほねがられる効果のないものにするのである。」（ミニストリー・オブ・ヒーリング 249）

2. 水—命のために重要不可欠な要素

a. なぜ水は地上にある命にとって重要不可欠なのですか（士師記 15:18, 19）。

「健康の時、病気の時を問わず、清水は天より与えられた最高の祝福の一つであり、これを適切に用いるとき健康は増進する。これは人間や動物がのどのかわきをいやすため神がお備えになった飲み物で、これを十分に飲むならば身体の必要を満たし、病気に抵抗する自然の力を助ける。」（ミストリー・オブ・ヒーリング 214）

b. 飲料として健康の益となるためには、水はどのような質のものでなければなりませんか（出エジプト記 15:23, 25）。病気の治療において、他にどのような水の使用方法がありますか（ヘブル 10:22）。

「また外部的に水を使用することは、血液循環を調節する、最も容易でかつ効果的な一方法である。冷水浴はすぐれた強壮療法であり、温浴は毛穴を開いて不純物の排泄を助ける。また温浴も微温湯浴も神経を緩和し、血液の循環を平均にする。

.....

苦痛を和らげ、病気を阻止するために水を利用する方法が多くある。すべての人が簡単な家庭療法に水を使用する方法をよく……知らなければならない。」（ミストリー・オブ・ヒーリング 214, 215）

c. サタンは人類を身体的にも霊的にも弱めるために、水の代わりに何を持ち込みましたか。それは何が悪いのですか（イザヤ 55:2; 箴言 23:31）。

「一時的に刺激するが、後には反応が来て、身体組織を以前よりも低い状態にするものをを用いることによって、健康は決して増進しない。茶やコーヒーは弱った活力をむち打って元気づけるが、その直後の影響がなくなると気分が低下する。……

茶やコーヒーを飲むことは罪であり、他の罪惡のように、魂を害する有害な欲を満たす習慣である。」（食事と食物に関する勧告 402, 403）

「茶、コーヒー、ビール、ブドウ酒、あるいはいかなる酒類も決して飲んではいけない。組織を清潔にするには、水が最高の液体である。」（食事と食物に関する勧告 398）

3. 命の水に関して更に

a. 真水を飲むとき、わたしたちは何を覚えているべきですか（伝道の書 3:1）。

「多くの人が、食事と共に冷水を飲むことによって間違いをしている。水は食事と共に飲むと唾液腺の分泌を減らし、水が冷たければ冷たいほど胃に及ぼす害も大きい。氷水やアイス・レモネードを食事と共にとると、胃が再び働きを開始できるだけの暖かみを組織が与えるまで消化作用を停止させるのである。……食物を液体で飲み下すべきではない。食事の飲み物は不要である。

……食事と共に多く液体を胃に入れれば入れるだけ、食物の消化は困難になる。液体が先に吸収されなければならないからである。食塩を多くとってはいけない。ビンづめのピクルスは止めなさい。香辛料のはいった辛い食物を胃に入れられないようになさい。食事のときに果物を一緒にとれば、大量に飲み物を要求する刺激はなくなるであろう。しかし、もし渇きをいやすために何かが必要な場合、食事の少し前か後に真水を飲むならば、それで自然の要求は十分に満たされる。」（食事と食物に関する勧告 397）

b. 「神の賜物」である水から、どのような恩恵を受けますか（詩篇 104:10-14）。

神が創造された他の生けるものから、何を学ぶことができますか。

「物質の世界は、神の支配のもとにある。自然界は、自然の法則に従っている。万物は、創造主のみこころを語り、また行なっている。雲、日光、露、雨、風、あらしなどはみな、神の支配のもとにあつて、神の命令には絶対に従う。『初めに芽、つぎに穂、つぎに穂の中に豊かな実』と麦が生長していくのは、それが神の法則に従っているからである（マルコ 4:28）。穀物の苗は、神の働きに逆らわない。であるから、季節がめぐってくるにつれて生長するのである。それなのに、神のかたちに造られ、理性と言語が与えられた人間だけが、神のたまものに対する感謝もあらわず、みこころにも従わないということがあつてよからうか。理知をもった人間だけが、世界に災いをおよぼしてよいであろうか。」（キリストの実物教訓 61）

c. 天の御国では、水について何と述べられていますか（黙示録 22:1; 21:6）。

4. 水の霊的な意味

- a. どの二つの宗教的な儀式が、大事なものとして水を使用しますか（マタイ 3:5, 6; ヨハネ 13:3-5）。
- b. これらの儀式はそれぞれどのような意味がありますか。また水はそれぞれ何を象徴していますか（ペテロ第一 3:21; ヨハネ 13:8）。

「バプテスマは最も厳粛にこの世を捨てることである。父、み子、聖霊の三重のみ名によって、バプテスマを受ける人々は、クリスチャン生涯に入るにあたって、サタンに仕えることをやめて、王の家族の一員となり、天の王の子供となったことを、公に宣言するのである。」（教会への証 6 巻 91）

「ご自分の弟子たちの足を洗われた模範は、このお方を信じるすべての人の益のために与えられた。このお方は彼らのご自分の模範に従うよう要求された。この謙遜の儀式は、彼らのへりくだりと忠誠を試すためばかりでなく、ご自分の民の贖いが、へりくだりと彼らの側での継続的な従順という条件に基づいて買われたのだということを常に生き生きと保つためであった。」（預言の霊 1 巻 202）

- c. 洗足式の水は、わたしたちを罪から清めるでしょうか。それはなぜですか（ルカ 22:3-6; ヨハネ 13:10, 11）。

「キリストは足を洗うことが彼らの罪を清め去ったのではなく、彼らの心の清めがこのへりくだりの奉仕の中で試されたのだということをお知らせになった。もし心が清められていれば、大事なものはその事実を表すこの行為だけである。このお方はユダの足を洗われたが、『みんながきれいなのではない』と言われた。ユダは裏切り者の心を持ってこの場に来ていた。そしてキリストはすべての者に、彼が自分の主を裏切るものとなることをご存知であること、また彼の足を洗ったことは、魂をその道徳的な汚れから清めるためではないことを明らかにされた。……

そしてわたしたちにはこのお方の模範のうちに、洗足の儀式は罪から清められていない自称信徒がいたとしても保留すべきではないという教訓がある。」（SDA パイプ・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 5 巻 1138）

5. 日光の恩恵

- a. 太陽を通して、神はわたしたちにどの祝福を与えてくださっていますか（伝道の書 11:7; 申命記 33:14（上旬））。どの例示が、太陽が身体的にも霊的にも癒しを提供していることを示唆していますか（マラキ 4:2）。

「太陽は、神が与えてくださった医者である。」（原稿リ-ス 20 巻 25）

「運動、日光、空気は、天が病人は良くなり、病気ではない者を健康に保つために備えてくれた祝福であると、あなたの判断力が納得するようにしなさい。神はこれらの無償の天が与える祝福をあなたから奪うことはなさらないが、あなたがそれらに対して自分の戸を閉ざすことにより、自らを罰しているのである。適切に用いるならば、これらの単純でありながら強力な手段は、本当の問題を、もしそのような問題が本当にあるならば、自然がそれを克服するのを助け、精神に健全な基調を、そして体には生命力を与えるのである。」（教会への証 2 巻 535）

- b. 太陽にあたりすぎることにはどのような危険がありますか（ヨナ 4:8; マタイ 13:6（植物に言及していますが、文字通りわたしたちにも当てはまります）。神は荒野においてイスラエル人に、どのような保護を備えてくださいましたか（詩篇 105:39）。
- c. 聖書は新地における自然の完全なバランス—そしてそこでの光の実際の源を、どのように描写していますか（イザヤ 49:10; 黙示録 21:23）。

個人的な復習問題

1. 新鮮な空気から、わたしたちはどのような方法で、恩恵を受けますか。
2. 健康の維持において、内からも外からも、水はどのように役割を果たしますか。
3. なぜわたしたちは食事と共に飲むべきではないのですか。
4. バプテスマと洗足の儀式は、それ自体わたしたちを罪からきよめるわけではないのに、なぜそれでも必要なのですか。
5. わたしたちは日光から、身体的にも霊的にもどのように恩恵をこうむることができますか。

神の栄光のために着る

「主なる神は人とその妻とのために皮の着物を造って、彼らに着せられた。」(創世記 3:21)

「わたしたちの言葉、わたしたちの行為、またわたしたちの衣服は、日ごとに生きた説教者であり、キリストと共に集めるか、広く散らすかである。これは笑ってすませるような些細なことではない。衣服の主題は、真剣な反省と多くの祈りを要する。」(教会への証 4 巻 641)

推奨文献：青年への使命 344-360

日曜日

5月3日

1. 神聖な備え

- a. 墮落後、アダムとエバがもともとの光の衣を失い、自分たちの裸に気がついたとき、サタンは彼らの欠乏を満たすために彼らの思いに何を入れましたか(詩篇 104:2 (上句) ; 創世記 1:27; 3:7)。

「美しく柔かい光—神の光が一罪を知らぬアダムとエバを包んだ。この光の衣は、天与の純潔という霊的な着衣の象徴であった。もし彼らがずっと神に真実を尽くしていたら、彼らはいつまでもその光に包まれていたはずであった。しかし罪が侵入したとき、神とのつながりは断たれ、それまで彼らを取り囲んでいた光は消え去った。彼らは裸となった自分の身を恥じて、いちじくの葉をぬい合わせておおいを作り、それを天の衣の代わりにしようとした。」(キリストの実物教訓 290, 291)

- b. 主はアダムとエバが自分たちの慎みを守り、また変化した状況の中で守られるために、何をなさいましたか。この覆いは、一つの小さな動物の皮という以上に、どのような意味がありましたか(創世記 3:21)。

「かつては、おだやかで一様だった気温も、今は、急激に変化するようになった。恵み深い主は、激しい暑さと寒さから彼らを保護するために、皮の衣をお与えになった。」(人類のあけぼの上巻 51)

2. 健康のために着る

- a. わたしたちの衣服は、自分がしている活動のために、どのように適しているべきですか (出エジプト記 28:2; マタイ 22:11, 12)。

「クリスチャンの姉妹たちは、いつでもぜいたくに衣服を飾るべきではないが、働きの許すときはいつでも、きちんと、慎み深く、健康的に衣服を着けるべきである。」(教会への証 1 巻 465)

- b. わたしたちの衣服はどのように天気に合わせるべきですか (箴言 31:21)。

「衣類は、……人に見せるためというより長持ちの点を考えて選ばねばならない。あたたくて、適当な保護となるものでなければならぬ。賢者ソロモンは、箴言の中にこう言っている、『彼女は家の者のために雪をおそれない、その家の者はみな紅の(二重の)着物を着ているからである』(箴言 31:21)。」(青年への使命 352)

「千人に一人の女性も、自分の四肢を覆うべきほどに覆っていない。……女性は男性とまったく同じように完璧に四肢を覆うべきである。」(セレクトド・メッセージ 2 巻 479)

「母親は自分の子供たちの四肢がほとんど裸の衣服を着せている。そして血液は当然の結果、冷たくなって戻り、内臓に投げ出され、循環は破られ、病気を生じるのである。……〔四肢は〕四肢へ血液を誘導するように、徹底的に覆われるべきである。」(教会への証 2 巻 531, 532)

- c. 御使は大祭司に、魂の健全さの必要を伝えるために、どのような基本的な描写を用いましたか (ゼカリヤ 3:4)。わたしたちの身体的な健康を守るために、わたしたちの着衣に関して何が必要ですか。

「わたしたちの衣服は清潔でなければならない。衣服の不潔は不衛生であり、心身を共に汚す。」(ミストリー・オブ・ヒーリング 266)

「神はご自分がわたしたちに与えてくださった住まいを省みるよう要求しておられる。それはわたしたちの体を、神に喜ばれる、生きた、聖なる供え物としてささげるためである。……もしわたしたちが自己満足によって、食欲にふけることによって、また世と調和するために健康を損なう流行に従って衣服を着ることによって、体を弱めるなら、わたしたちは神の敵となるのである。」(教会への証 3 巻 63)

3. わたしたちの衣服において世をまねる

- a. わたしたちはどのようにして、あまりにもしばしば神の栄光の代わりに自分自身の栄光のために、着衣を利用しますか。神の御言葉はこの面に関して何を教えていますか（ペテロ第一 3:3, 4; テモテ第一 2:9）。

「流行を追うようなふまじめな虚栄心の強い人でも、自分はクリスチャンだと主張するかもしれない。しかしその衣服と語ることは、その心を占めているもの、その愛情をひきつけているものが何であるかが現われている。彼らの生活は、彼らが世の友であることを暴露しており、世は彼らを自分のものとする。」（青年への使命 355）

「外観はしばしば心の表示となる。世の人々は私たちのかかげている看板を見て、私たちの信仰を判断するのであるから、注意しなければならない。」（同上 347）

- b. なぜ神は各々の性別が、異なる衣服を着るようにお命じになったのですか（申命記 22:5）。

「女子がその服装や外観をできるだけ男子と同じようにし、男子の服装と非常に似通ったように身を飾る傾向がひどくなってきている。神はそれを嫌われる。……

神は男子と女子の服装にははっきりと区別をするように意図され、それについて明白な指示を与えることは十分なことでありと考えておられる。なぜなら両性が同じ衣服をつけることは混乱を生じ、おおいに犯罪を増加させるからである。」（家庭の教育 460）

- c. 教会員の衣服に関して、教会の義務は何ですか。

「流行はわたしたちの民の知性を退廃させ、霊性を食い尽くす。流行に従うことは、セブンスデー・アドベンチストの諸教会に蔓延しており、他のどの力よりもわたしたちの民を神から引き離している。わたしはわたしたちの教会の規則がまったく不十分であることを示された。衣服における誇りの表れはみな、神のみ言葉の中で禁じられており、教会からの除名の充分な理由となるべきである。もし警告や訴えや嘆願にもかかわらず、あくまでも頑として続けるならば、それは心がまったくキリストに同化していない証拠とみなすことができる。自己、ただ自己だけが崇拜の対象であり、そのような一人の自称クリスチャンが多くの人々を神から導き去るのである。」（教会への証 4 巻 647, 648）

4. 衣服と霊性

- a. 衣服は、わたしたちのクリスチャン経験と何か関連があるでしょうか。信心深い、あるいは不信心な人の例をいくつか挙げなさい。そして彼らの衣服や外観を描写しなさい(列王記下 9:30; マタイ 3:4)。

「思慮のある人々には、外面を飾ろうとするあなた方の努力は弱い心と虚栄心の証拠として受け取られる。私は若い姉妹方に、単純で簡素で、つつましい衣服をおすすめしたい。あなた方の単純な衣服と態度ぐらい光を輝かすものは他にない。永遠の事物とくらべて、この世のものにはそれだけの評価をしているということを、すべての人に示すことができる。」(青年への使命 348, 349)

「着ている衣服のスタイルによって、その人の品性が判断される。つつましい敬虔な婦人はつつましい服装をする。洗練された趣味や教養のある心は、質素でふさわしい服装をえらぶことにあらわされる。」(同上 354)

「わたしたちの言葉、わたしたちの行為、またわたしたちの衣服は、日ごとに生きた説教者であり、キリストと共に集めるか、広く散らすかである。」(教会への証 4 巻 641)

- b. わたしたちは他に、わたしたちの衣服に関する神のご命令から何を学ぶことができますか(民数記 15:38-40)。

「神はイスラエルの子らを周囲の偶像国家から区別するという目的で、彼らのために非常に単純な衣服の装いを明確にお命じになった。彼らが自分たちの衣服の特異性を見るとき、神の戒めを守る民であることを思い出すのであった。……イスラエル人は見ればすぐにわかった。なぜなら、神は単純な方法で彼らをご自分のものとして区別されたからである。

青ひもを衣につけなさいという神からイスラエルの子らに与えられたご命令は、彼らの健康に直接影響しなかったが、ただ神が彼らに従順によって祝福し、ひもが彼らの記憶にエホバの高いご要求を保ち、彼らが他の諸国家と混じったり、彼らの酒宴にあずかったり、ぶた肉や健康に有害でぜいたくな食物を食べたりすることから守るのであった。」(同上 1 巻 524, 525)

- c. 義のために聖書ではどの象徴が用いられていますか(黙示録 19:8)。

5. 理想的な履物

a. 履物が健康的であるためには、どのような特質をもっているべきですか。

「もし体の中でさらに覆うべき部分があるとすれば、それは脚と足である。それらは組織全体に血液を送る命の大車輪から離れている。脚はいつでも空気の冷たい流れから守るために暖かく覆われているべきである。……もし足がサイズの合った厚くて丈夫な暖かいブーツや靴で、流行のためよりは快適さのために、覆われているならば、血液は脚や足の中を、体のほかの部分と同様に自由に巡るよう誘導されるのである。」(健やかな生涯 124)

b. 福音を広めることに携わっている人々の足は、どのように言及されていますか (イザヤ 52:7; エペソ 6:15)。福音を広める際に実用的でなく不健康な性質のハイヒールの靴をやめるだけでなく、聖書はハイヒールを履くことによって生じるような気取った歩き方をする人について、どのように述べていますか (イザヤ 3:16, 17)。

「ただちに進軍できるように、福音の靴を履こうではないか。」(教会への証 9 巻 48)

「イザヤ 3 章の預言がわたしの前にこの終わりの時代に当てはまる者として示された。そして外観と見せびらかししか考えてこなかったシオンのむすめに譴責が与えられている。」(同上 1 巻 270)

「衣服における改革が身体的また精神的健康に重要不可欠である。神の民は、大いにその特異性を失い、徐々に世を模倣するようになり、彼らと混じり、多くの面において彼らと似た者となるに至っている。これは神にとって不快なことである。」(同上 525)

個人的な復習問題

1. 神が墮落後に人に備えてくださった覆いは何ですか。またそれはなぜですか。
2. わたしたちの衣服を選ぶ際に考慮すべきいくつかの健康の要素は何ですか。
3. なぜ神は男女の衣服の間に区別を設けられるのですか。
4. 衣服と霊性の関連性を説明しなさい。
5. 不適切な履物を身につける影響にはどのようなものがありますか。

神のいやしの方法

「今見よ、わたしこそは彼である。わたしのほかに神はない。わたしは殺し、また生かし、傷つけ、またいやす。わたしの手から救い出しうるものはない。」(申命記 32:39)

「神のいやしの力は、自然のあらゆるものにかよっている。木がきられたり、人が負傷したり骨折したりすると、自然はすぐにその傷害を回復しはじめる。いやしの働きは、その必要が起こる前から用意されていて、ある部分が傷つくと同時に、一切のエネルギーは回復の働きのためにそそがれる。霊的な世界においても同じである。罪のために、必要が生ずる前から、神はすでに救済策を用意してくださったのである。」(教育 121)

推奨文献： ミニストリー・オブ・ヒーリング 81-94; 健やかな生涯 236-248

日曜日

5月10日

1. 真のいやしの源

- a. どのような種類の病気であっても、いやしの唯一の源は何ですか (ホセア 6:1; ヨブ 5:18)。

「救い主は、人間を支持し、いやすために絶えず働いている力を、その奇跡によってあらわされた。自然界の手段を通して神は毎日、時々刻々にわたしたちの生命を継続させ、増進し、回復するために働いておられる。からだのどの部分でも、傷をうけると、治癒の働きがすぐに始まり、自然の力が健康を回復するために働き始める。しかし、これらのものを通して働いている力は神の力なのである。人が病気からなるときは神がおいやしになるのである。

病気や苦痛や死は神に反する力のわざである。サタンは破壊者であり、神は回復者である。」(ミニストリー・オブ・ヒーリング 81, 82)

- b. わたしたちが健康へと完全な回復へ向かうのに、最も重要な一步は何ですか (マタイ 9:1, 6)。

2. 重要な伝道の働き

- a. 伝道の働きで最も重要な部分の一つは何ですか (マタイ 10:8)。神はこの働きを引き受ける人々をどのように祝福なさいますか。

「病人は、人と人間の努力が結合していやされるのである。キリストがご自分の弟子たちに約束されたすべての賜物、すべての力を、このお方はご自分に忠実に仕える人々にお授けになる。

罪は身体的また霊的病氣と弱さをもたらす。キリストはわたしたちが自らをこのろいから自由にするのを可能にくださった。主は真理という媒介を通して、魂を新たにすると約束しておられる。聖霊は、喜んで教育されるすべての人が真理を力をもって伝えられるようにしてくださる。それは体のすべての器官を新たにし、神の僕が受け入れられ、成功する働きをなすことができるようにする。生命力が聖霊の活動の感化力の下で増し加わる。であれば、わたしたちはこの力によって自らをより高く、より聖なる雰囲気へと引き上げ、定められた働きを立派に果たすことができるようにしようではないか。

聖書の宗教は身体と精神の健康を低下させるものではない。神の御霊の感化力は、病気の男女が受けることのできるごく最上の薬である。天はまったく健康である。そして天来の感化力を深く自覚すればするほど、信じる病人の回復はますます確かなものとなる。」(医事伝道 12)

- b. イエスはご自分の地上の働きの間、ご自分の時間のほとんどをどのように過ごされましたか (ルカ 7:21, 22)。それはなぜですか。

「彼の伝道生涯においては、説教よりも、病人をいやすために多くの時間が費された。

.....

救い主はいやしの働きをなさるたびに、それを人々の頭と心に神の原則を植えつける機会となさった。このことに彼の働きの目的があった。彼が世的な祝福をお与えになったのも、人々の心に、その恵みの福音を受けやすくさせるためであった。」(ニストリ - オブ・ヒーリング 5, 6)

「すなわち、病気の重荷とあわれな状態と罪を除くために、キリストはこられたのである。人類を完全に回復することが彼の使命であった。彼は、健康と平安と完全な品性を与えるためにおいでになったのである。

彼に助けを求めてきた人々の境遇や要求は種々さまざまだったが、助けを受けずに帰った者はひとりもなかった。人々は、キリストから流れ出るいやしの力のおかげで、からだも頭も心も健康にしてもらった。」(同上 3)

3. 原因を発見し、治療する

- a. 聖書は病気の原因を治療することがなければ、いやしは一時的なものに過ぎないことをどのように示していますか (ヨハネ 5:14; テモテ第二 2:19)。

「キリストは病気をおいしになったとき『もう罪を犯してはいけない。何かもっと悪いことが、あなたの身に起るかも知れないから』と病人の多くに警告なされた (ヨハネ 5:14)。こうしてキリストは、彼らが神の律法を犯すことによって病気を招いたのだということ、健康は服従によってのみ保たれるのだということをお教えになった。

医者とは……自然の法則は十戒のいましめと等しく神聖なものであって、それに従うことによってのみ健康は回復し、維持されるものだということがわかっていて。さらにまた、有害な習慣の結果として苦しんでいる多くの者は、健康を回復するために自分たちのできることをするならば健康になれるということも医者は知っている。病人には、その体力、知力、精神力を破壊するすべての行為は罪であること、また人類すべての益のために神が制定なされた法則に服従することによって、健康は確保できることなどを教えなければならない。

医者が不正な飲食やその他のまちがった習慣によって招いた病気で苦しんでいる患者をみて、そのことを彼に告げないならば、その医者は、その人に害を与えていることになる。……厳格な節制は病気の治療法だということを教えない医者は、情深い医者とは言えない。」(ミストリー・オブ・ヒーリング 82, 83)

- b. 偽りの預言者たちもしるしや不思議 (いやしを含む) を行うことができるため、わたしたちは神の僕によってなされたいやしと、サタンの代理者たちによってなされたいやしを、どのように区別することができますか (マタイ 24:24; 7:15, 16)。

「もし人々にすべての悪習慣をやめるように教育しないならば、自分たちの弱さのいやし主として神の許へ行くよう彼らに教える働きは無駄である。」(健やかな生涯 236)

「神はあなたが支配することのできる自然の原因を変えるために奇跡を働かせることはない。」(同上 238)

「キリストの働かれた方法は、み言葉を説き、苦しんでいる人々を奇跡のないやしの働きによって救済することであった。しかし、今この方法でわたしたちが働くことはできないことを教えられた。なぜなら、サタンが奇跡を働くことによって自分の力を行使するからである。神の僕たちは今日、奇跡という手段によって働くことはできない。なぜならいやしの偽物の働きが、神からのものだとして主張して、行われるからである。」(医事伝道 14)

4. 医療の働きに専門化した人々

- a. 病人を治療するために特別に訓練される人々が必要ですか。それはなぜですか（ルカ 5:31; コロサイ 4:14）。

「献身した医者は二重の責任を帯びている。なぜなら、彼には福音の牧師の資質と医者（ルカ）の資質が結合しているからである。彼の働きは重要で、神聖で、非常に必要とされている働きである。」（クリス・コレクション 138）

「わたしたちは信仰を働かせれば、弱さは取り除かれるから、健康回復のための施設は要らないという提言に、だれも耳を貸さないようにしましょう。信仰と行いは切り離すことができない。」（教会への証 6 巻 441）

「ルカによる福音書の著者ルカは医事伝道者であって、聖書の中で『愛する医者』と呼ばれている（コロサイ 4:14）。使徒パウロは医師としての彼の名声を聞き、主が特別な働きを委任された人だと信じてルカを求めた。そして、彼の協力を得、しばらくの間、ルカはつぎつぎとパウロと共に旅行した。」（ミニストリー・オブ・ヒーリング 112）

- b. なぜ青年は医療の働きのために準備すべきなのですか（コリント第一 10:31; ミカ 6:8）。

「自分の生涯の働きのための準備に努める一方、医学生は自分のあらゆる能力を可能な限り最高の発達を遂げるよう奨励されるべきである。彼の研究は、負荷の大きいものではあるが、必ずしも身体的な健康をむしばんだり、霊的な事柄の喜びを減じたりする必要はない。研究過程を通じて、彼は絶えず恵みと真理の知識において成長することができ、また同時に絶えず賢明な医者となるための知識の蓄えを増していくことができる。」（両親、教師、生徒への勧告 474）

「〔医学生が〕働かなければならないすべての部門において、彼らは自発的な心と、まじめな精神、他人に善をなそうとする誠心で無私の熱心さを持っていなければならない。彼らはいかに自分の尊厳を保つかを研究するのではなく、思いやりと世話によって、徹底さと正確さの評判を得、同情深い働きによって、彼らが奉仕している人々の心をつかむのである。」（同上 477, 478）

5. 神の方法：本物 対 偽物

- a. イエスとその弟子たちによって用いられたいやしの方法はどちらでしたか（ヨハネ 9:6, 7; イザヤ 38:21）。

「このいやしはただ大治療者の力によってなされたのであるが、キリストは自然界の簡単な手段を利用された。彼は薬剤による治療を奨励されなかったが、単純な自然の療法を用いることを是認されたのである。」（ミストリー・オブ・ヒーリング 210）

- b. どのいやしの方法は神によって禁じられていましたか（列王記下 1:2, 3）。それはなぜですか。

「薬物医療は、全般的に行われているが、のろいである。薬から離れるように教育しなさい。それらの使用をますます減らしておき、もっと衛生的な手段に頼るようになさい。」（レクテッド・メッセージ 2 巻 281）

「A 医師が健康静養所に来たとき、彼女は自分の衛生の知識と実践をわきにおいて、ほとんどすべての病気のためにわずかなホメオパシー（同毒）薬を処方した。これは神が与えられた光に反している。」（同上 282）

「催眠術のにおいがするものはすべてあなたから切り離しなさい。それはサタンの代理者たちが働く化学である。」（同上 350）

「ほとんどあらゆる形態の心霊術の弟子たちは、病人をいやす力を持っていると主張する。彼らは自分たちの力を電気、磁気、あるいは『交感神経治療』と呼ばれるもの、あるいは人の精神に潜在的にある力に帰す。そしてこのクリスチャン時代にあつてさえ、生ける神の力に信頼して、十分な資格を持ったクリスチャンの医師の技能に頼る代わりに、これらの治癒者のところへ行く人々が少なくないのである。」（伝道 606）

個人的な復習問題

1. あらゆる真のいやしはどこから来ますか。それはどのようにして得ることができますか。
2. 他の人々のいやしを助けるわたしたちの目的は何であるべきですか。
3. もしわたしたちがもっと永続的ないやしを求めるならば、何を考えるべきですか。
4. 医者はどうして神のために働くことができますか。
5. わたしたちはいわゆるバイオエネルギー、磁気、催眠術、またその類を用いる医者から治療を受けることによって、どのように自分たちの信仰を否定しているのですか。

あなたの心を健康に保つ

「油断することなく、あなたの心を守れ、命の泉は、これから流れ出るからである。」
(箴言 4:23)

「神のみ許へ、『わたしのために清い心を造ってください』(詩篇 51:10) との祈りが立ち上るようにしよう。純潔で清められた魂にキリストが宿ってくださり、心の豊かさから命の泉が流れ出るからである。」(SDA バイブル・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 3 巻 1157)

推奨文献： 健やかな生涯 178–187.

日曜日

5月17日

1. 心—命を維持するために重要不可欠

a. 健康を維持するためになぜ、心が鍵となるのですか (箴言 4:23)。

「完全な健康は、完全な循環に依存している。

循環が活発であればあるほど、血液は閉塞や不純物がなくなる。血液は体に栄養を与える。体の健康は、血液の健全な循環にかかっている。」(健やかな生涯 178)

「全身に及ぶキリストの御愛が人を活気づける力となるのである。それはすべての重要な部分すなわち脳や心臓や神経にやすみをもって触れる。」(ミニストリー・オブ・ヒーリング 85)

b. 心は霊的に何を象徴していますか。霊的な心は霊的な健康にどのような影響を及ぼしますか (ルカ 6:45; イザヤ 26:3)。

「油断することなく心を守るとは、恵みによる健全な成長のために不可欠である。生まれつきの状態の心は、きよくない思いや罪深い欲情に慣れている。それをキリストの支配下に置くときには、聖霊によってあらゆる汚れから清められねばならない。これは個々人の同意なしにはなされ得ない。

魂が清められたら、それが汚されないように守るのがクリスチャンの義務である。」(SDA バイブル・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 3 巻 1157)

2. 心（心臓）の疾患

- a. 動脈硬化（世界で最も頻繁に病気と死の原因となるもの）は、どのようにして引き起こされますか。まだどのようにしてそれを防ぐことができますか（レビ記 3:17; 創世記 1:29）。

「肉、バター、チーズ、濃厚なケーキ、香辛料のきいた食物、また薬味は、老若共に好きなだけあずかっている。……造血器官は、このようなものを良い血液に変えることができない。」（健やかな生涯 180, 181）

「オリーブは正しく手を加えれば、堅果類のようにバターや肉類の代用になる。」（食事と食物に関する勧告 336）

「循環が悪いと血液は不純になり、脳や肺のうっ血を誘発し、心臓や肝臓や肺の病気を引き起こす。」（健やかな生涯 180）

「呼吸器官の問題や、腎臓病、頭痛、また心臓の問題は、過度に食した結果である。」（同上 181）

- b. 霊的な心の病気をいくつか挙げなさい（エゼキエル 3:7（下句）；エレミヤ 17:9; 箴言 16:5）。

「だれでも、心の中に誇りが存在しながら、その心が神の王国の中に場所を得ることが可能だと思うだろうか。サタンの墮落を引き起こしたのは誇りであった。彼の心は、その美しさのゆえに高ぶった。」（サイン・オブ・タイムズ 1894 年 2 月 5 日）

- c. 人の霊的な心の状態は、何が明らかにしますか（マタイ 7:20; 12:34（下句）；15:18, 19）。

「わたしたちの思想は厳密に守られるべきである。なぜなら、一つの不純な思いが魂に深い印象を残すからである。……もし思想が純潔で聖なるものであれば、人はそれらを抱いている方がよいのである。それらによって、霊的な鼓動は活発になり、善を行うための力は増し加わる。そして雨の一滴が地を潤すのに次の一滴のための道を備えるように、良い思想は次へと道を備えるのである。」（信仰によってわたしは生きる 222）

「わたしたちのありのままの姿には、言葉や行為ばかりでなく、思いも含まれている。」（家庭の教育 615）

3. 適切な治療

- a. もし人が心臓病だと診断されたら、わたしたちはその人にどのように語るべきですか。また、何を言うべきですか（箴言 25:11）。

「方策を議論する人々は、苦しんでいる人に、その体を捉えている病気の性質や原因について教示しているのではない。彼らは気転と賢明な分別をもって、またその魂のための優しさと愛をもって、その人の病気の理由を明らかにし、それから彼が自分の食欲と情欲を理性の支配下におき、イエス・キリストのうちにすべての疾患のためのたしかな治療法を見出すことができるように、彼の思いを啓発するよう努めるべきである。」（パンフレット No.167, 27）

「多くの人々が病弱になる理由、もしそれが唯一の理由でないとしても、その主な理由は、血液が自由に循環せず、命と健康のために必要な命の体液に変化が起らないからである。彼らは自分の体に運動を与えず、また肺に食物を、すなわち澄んだ新鮮な空気を与えない。であるから、血液が活性化されることができず、体組織を通じてその道を緩慢に進むのである。」（健やかな生涯 180）

- b. 霊的な心の状態を診断するのはだれですか（エレミヤ 17:10）。何が薦められている治療法ですか（エゼキエル 36:26）。

「イエスが新しい心について話されるとき、それは思いと生活と全存在を意味している。心の変化をもつということは、世から愛情を退け、それをキリストにしっかりと結びつけることである。新しい心を持つということは、新しい思いと新しい目的と新しい動機を持つことである。新しい心のしるしとは何か。それは変えられた生活である。日々時々刻々と自己と誇りに死ぬのである。

神の言葉に記録されている最も熱心な祈りの一つは、『神よ、わたしのために清い心を造ってください』と嘆願したダビデの祈りである。このような祈りに対する神の応答は、『わたしはあなたに新しい心を与えよう』である（詩篇 51:10）。これは、有限な人間にはなし得ない働きである。男女とも真のクリスチャン経験をするためには、まず最も熱心に神を求めることから始めるべきである。彼らは聖霊の創造の力を感じるはずである。彼らは天の恵みによってやわらかく敏感に保たれる新しい心を受けるのである。利己的な精神は魂から一掃されなくてはならない。彼らは心のへりくだりをもって熱心に働き、各々導きと励ましを求めてイエスを仰ぐべきである。」（SDA バイブル・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 4 巻 1164, 1165）

4. 将来における永続的ないやし

- a. この地上における身体的ないやしはどれも（イエスや使徒たちによってなされたものを含めて）一時的でしたが、いつ、いやしが永続的なものとなりますか（黙示録 22:2, 14; 2:7）。

「エデンの園にあった命の木の実は、超自然的な力を持っていた。それを食べると永遠に生きるのであった。その実は死の解毒剤であった。その葉は生命と不死を持続させた。」(SDA パイブル・コメント [E・G・ホイト・コメント] 7 巻 988)

「神の戒めの違反は、人から命の木にあずかる権利をまったく奪った。キリストは、ご自分の血の功績により、神の律法への従順が人を天の祝福にふさわしいものとし、人に再び命の木にあずかる権利を与えるために死なれたのである。」(霊的賜物 3 巻 88)

- b. 人は自分の霊的な心をきよめ、純潔にするのに、どれくらいのことができますか(箴言 20:9; エレミヤ 13:23)。

「ああ、キリストなしには、何もできないことをすべての人が悟ればよいのだが。……わたしたちの行動は、二重に感化力をもっている。なぜなら、それは他の人に影響すると共に自分自身にも影響するからである。この感化力はわたしたちが交わる人々にとって、祝福ともなり、のろいともなる。わたしたちはこの事実をなんとわずかにしか評価していないことであろう。行為は習慣となり、習慣は品性となる。そして、わたしたちが自分の習慣を守らないなら、救いの働きにおいて天の代理人たちと一つになる資格を得られず、またイエスが準備しに行かれた天の住まいに入る準備もできない。なぜなら、だれも自分の意志と方法を神のご意志と方法に明け渡した人々以外は、そこにいることはないからである。」(クリスチャン教育 92)

- c. 神はこの点に関してわたしたちのために何がおできになりますか（イザヤ 41:10; 詩篇 51:10）。

「しかし忍耐強く善を行い続けることによって、栄光と誉れと不死を求める人に、神は永遠の命をお与えになるのである。」(サインズ・オブ・タイムズ 1894 年 9 月 24 日)

- d. 心の清い人たちへの約束は何ですか（マタイ 5:8）。

5. 霊的な心の病気に対する治療法

- a. 霊的な心の真のいやしを得るために、わたしたちは何をしなければなりませんか（詩篇 32:5; ヨハネ第一 1:9）。

「神はわたしたちがご自分のみ前に罪を告白し、心をへりくだらせることを要求なさる。しかし、同時に、わたしたちはこのお方をやさしい御父として、すなわちご自分に信頼をおく者をお捨てになることはないお方として信頼すべきである。わたしたちのうちの多くは、信仰によってではなく、見ることによって歩んでいる。わたしたちは見えるものを信じるが、神のみ言葉の中に与えられている尊い約束を正しく評価しない。しかしわたしたちは、このお方が言われたことを信頼せず、はたして主はわたしたちに対して真剣であるか、あるいはわたしたちを欺いておられるのではないかと疑問に思っていることを示すことほど、決定的に神を辱めることはできないのである。

神はわたしたちの罪のためにわたしたちをあきらめてしまわれることはない。わたしたちは間違いを犯して、このお方の御霊を悲しませるかもしれないが、悔い改めて、このお方の御許に悔いた心で来るなら、わたしたちを去らせることはなさらない。取り除かれるべき障害がある。悪感情を心に抱き、誇り、自己満足、短気、つぶやきが存在してきた。これらすべてのものは、わたしたちを神から引き離す。罪は告白されなければならない。心の中に恵みのより深い働きがなくてはならない。弱さを感じ、失望している人は、強い神の人となって、主人なるお方のために高尚な働きをなすことができる。しかし、彼らはより高い見地から働かなければならない。彼らはどんな利己的な動機にも影響されてはならない。」（福音宣伝者（1892）411, 412）

- b. 神は、このいやしをいつわたしたちに経験してほしいと望んでおられますか（コリント第二 6:2）。

個人的な復習問題

1. わたしたちは「心」という言葉によって、霊的な視点から何を理解することができますか。
2. 身体的な心（心臓）の病気の主な原因は何ですか。
3. 新しい心を持つとは、霊的にどういう意味ですか。またなぜ、古い心が完全に入れ替わる必要があるのですか。
4. 神が価値をお認めになる品性の唯一の種類は何ですか。またそれはなぜですか。
5. 身体的な心（心臓）のための完全ないやしはいつ、どのようにしてなし遂げられますか。いつ、またどのようにしてわたしたちは霊的な心の真のいやしを得ますか。

極端論の危険

「あなたは義に過ぎてはならない。また賢きに過ぎてはならない。あなたはどのように自分を滅ぼしてよかろうか。」(伝道の書 7:16)

「食事の改革には真の常識というものがある。」(ミニストリー・オブ・ヒーリング 294)

推奨文献：食事と食物に関する勧告 177-198

日曜日

5月24日

1. 言葉の定義

a. 極端論とは何ですか (伝道の書 7:16-18)。

「人気のない真理を擁護する人々は、自分たちの生活において最も一貫性をもち、非常に気をつけて極端に類するものはことごとく避けるべきである。彼らは他の人々からどれだけ遠く自分たちの立場を取れるかを見るために労するのではなく、かえって自分たちが改革したいと願っている人々が、自分自身非常に高く評価している立場に来れるように助けるために、どれだけ彼らの近くに來れるかを見るために労すべきである。」(教会への証 2 巻 377, 378)

「わたしたちはまた、極端論者が偽りの標準を掲げて、すべての人をそれに導こうと努力することがないように警戒するのである。」(同上 375)

b. 狂信主義者の特徴のいくつかを挙げなさい (マタイ 23:25)。

「聞こうとしない人々がいる。自分自身の道と自分自身の知恵に従うことを選んで、間は、先天的また後天的悪への傾向を抱いている間は、彼らは盲目であり、遠くを見ることができない。彼らによって、諸原則がゆがめられている。偽りの標準が掲げられている。天の印章を帯びていない試金石が作られている。彼らは世的な考えに同化し、天から除外される品性を形成している。それでいながら、まさにこれらのうちのある者は、義を行い、自分たちの神の儀式を捨てない民として、主にあって自ら誇っているのである。」(サインズ・オブ・タイムズ 1903 年 6 月 24 日)

2. 狂信主義を取り扱う

- a. わたしたちはどのように賢明に狂信主義を避けることができますか (ローマ 12:3; ホセア 14:9)。

「自分の弱さを自覚している人々は、自己よりも高い力に信頼する。そして彼らが神を見ている間は、サタンは彼らに対して力がない。しかし、自己に信頼する人々は、たやすく打ち負かされてしまう。」(SDA パイプ・コメント [E・G・ホフ・コメント] 5 巻 1102)

「改革の原則について部分的な理解しか持っていない者たちが、自分たちの見解を自ら実行する場合だけでなく、家族や隣人たちに勧める場合において、しばしば最も厳格になる。彼ら自身の不健康な状態に見られる彼らの誤った改革の影響と、自分たちの見解を他の人に強要しようと努力することが、多くの人に食事の改革について誤った概念を与え、これをことごとく拒否させてしまうのである。……

他の人の習慣がすべての点で自分自身のものと調和しないからといって、誰も彼らを非難すべきではない。すべての人の習慣を統制する不変の規定を作ることとは不可能であって、誰も自分がすべての人の基準であると考えてはならない。すべての人が同じ物を食すことはできない。ある人にとって美味しく健康的な食物であっても、別の人にとってはまずく、有害でさえあるかも知れないのである。」(食事と食物に関する勧告 180, 181)

- b. わたしたちはまたどのように狂信主義に応じることができますか (マルコ 6:45, 46)。

- c. どのようにして、極端論に陥るのを避けることができますか (申命記 30:16, 19; イザヤ 8:20)。

「聖書と神の霊の証を通して神が与えて下さった光に従い、標準をできる限り神のご命令通りに高める者は、神の取り計らいに反して生活している知人や、親戚など、たとえそれが、一人か二人、あるいは多数の希望であっても、それに応じるために自分の行動方針を変えることはしない。もし我々がこれらのことで原則によって行動し、厳格な食事の方法を守り、クリスチャンとしての神のご計画に従って自分の味覚を教育するならば、神の御旨にかなう感化を他に及ぼす。問題は、『我々が真の健康改革者となる意志があるか否か』ということである。」(食事と食物に関する勧告 32)

3. 二種類の健康改革者

a. 健康改革の問題における基礎的な指針は何であるべきですか（ピリピ 4:5）。

「健康の法則を理解し、原則によって治められている者は、放縱と制限の両極端を避けるであろう。彼らの食事は食欲を満たすためだけでなく、肉体を増強させるために選ばれる。彼らは、神と人に最高の奉仕をするため、全能力を最上の状態に維持しようと努める。食欲は理性と良心に支配され、彼らは心身の健康をもって報いられる。自らの見解を他の人に押しつけるようなことはしないで、彼らの模範が正しい原則に好印象を与える証となる。」（食事と食物に関する勧告 181）

b. 健康改革者だと公言する二種類の人々を描写しなさい。また各々が結局どうなるかを述べなさい（ゼパニヤ 2:15; 箴言 14:12）。

「二種類の人々が私に示された。第一は神から与えられた光に従って生活していない人々であり、第二は改革についての彼らの一方的な考えを非常に厳格に遂行し、他の人にも強要する人々である。彼らが何らかの立場をとるとき、頑固にこれを主張し、ほとんどすべての事を、度を越して行う。

第一の種類の人々は、誰か他の人がそうしたから自分も健康改革を取り入れたのであって、その原則についての明確な理解を得てはいないのである。真理を公言する人々の多くは、誰かが受け入れたからこれを受け入れたのであって、生涯自分の信仰の理由を伝えることができない。これが彼らの非常に不安定な理由である。彼らは永遠の光に照らして自分の動機を量るのではなく、すべての行動の基礎である原則の実際的な知識を得るのでもなく、また奥底まで掘り下げて自分のために正しい土台を築くこともせず、その代わりに他人のたいまつに照らされて歩んでいるのであって、失敗することは確実である。また他の種類の人々は、改革について誤った見解を持つ。彼らは、あまりに貧弱な食事を選び、身体の栄養ということは考えずに料理された、質の粗末な食物を取って生きていく。歪められていない食欲であれば味わえるように、食物を注意深く料理するのは重要なことである。」（同上 178, 179）

c. では、わたしたちはどのように自分の食べ物を選ぶべきですか（コリント第一 10:31）。

4. 漸進的な進展

- a. 健康改革について民を教えるときに、忠実な指導者たちは何を考えるべきですか（創世記 33:14; 箴言 4:18）。

「誤るにしても、できるだけそれが人々から遠ざかることにならないようにしなさい。そうすると、あなたの及ぼす感化の糸を断ち切ることになり、彼らに対して何の益も与えられなくなるからである。人々から全く遠ざかるよりは、彼らの側で誤るほうがよい。その場合には、人々を自分と一緒に連れて行くことができるという望みがあるからである。しかし、いずれの側においても誤る必要はない。

あなたは水の中に入る必要もなければ火の中に入る必要もなく、すべての極端を避けて中間の道を進みなさい。」（食事と食物に関する勧告 196）

「もしわたしたちが健康改革に関して光を受けたことがない人のところへ行って、最初にわたしたちの最も強力な立場を提示したなら、彼らがどれほどのものをあきらめなければならぬかを見て失望してしまい、改革の努力をしなくなる危険性がある。わたしたちは自分たちの掘り出された穴を覚えながら、忍耐強く、徐々に人々を導かなければならない。」（健やかな生涯 35）

- b. 真の羊飼いは自分の群れをどのように導きますか（ヨハネ 10:2-4, 11）。

- c. 偽りの羊飼いはどのようにふるまいますか（ヨハネ 10:10（上旬）, 12, 13; エゼキエル 34:2-4）。

「健康改革の原則に関する不動性の欠如は、〔働きの中心にいる人々の〕品性と彼らの霊的な強さの真実な指標である。」（教会への証 2 巻 487）

「以前は狂信主義に深く陥っていたある人々が、神に召されて彼らの過去の誤りから清められる前に、今、最初に走ろうとするのをわたしは見た。彼らは真理に誤りを混ざっているので、それをもって神の群れを養おうとする。もし彼らをそのままにしておけば、群れは病気になり、混乱と死を招く。」（初代文集 136.137）

「理性と健全な判断によって導かれる代わりに〔わたしたちの民の間で〕ある人々は自分の感情が導くのを許してしまう。」（教会への証 1 巻 356, 357）

「〔現代の真理の一部を信じると公言するある人々〕は、だれにも責任を負わない。彼らは自分自身の独立した信仰をもっている。」（同上 326）

5. あなたがまいたものを刈る

a. 健康改革の極端論から生じる結果は何ですか（イザヤ 1:5, 6）。

「狭い考えと、些細な点に無理な力を入れることが衛生事業に大きな害を及ぼしてきた。食物の調理において、あまり経済的な努力をするために、健康的な食事ではなく貧弱きわる食事になってしまうことがあるかもしれない。その結果はどうであろう。貧弱な血液である。私は貧しい食事による、最も治癒しにくい数件の病気を見てきた。このような病気に冒された人々は、貧しいために貧弱な食事を選ばなければならなかったのではなく、健康改革の本質について彼ら自身の誤った考えを実行するためにそうしたのである。来る日も来る日も、食事の度に同じ食品を変化もなしに調理し、ついに胃が弱って全身的に衰弱をきたしたのである……」

また別の階層の人々は、正しい模範を示そうと思ってもう一方の極端に走る。またある人たちは、最も望ましい食物が得られないと、その不足を最上に補足するような食物をとる代わりに、貧弱な食事を取り入れる。彼らの食物は、良質の血液を造るために必要な要素を供給しない。彼らの健康は害され、その有用さは損なわれ、彼らの模範は食事改革を支持するのとは反対の証をする。」（食事と食物に関する勧告 179, 180）

b. 神の方法に従うとき、どうなりますか（イザヤ 58:8）。わたしたちは神の方法が難しいものではないということが、どのようにわかりますか（申命記 30:11-14）。

「神が我々の肉体の内にお定めになった法則に注意深く服従することは、健康を保証するものであつて、身体を破壊するようなことは起こらないのである。」（同上 15）

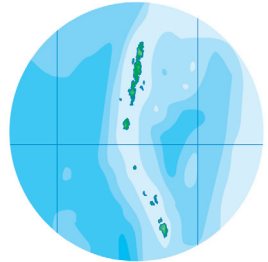
個人的な復習問題

1. 極端論者はしばしば、どのように働きますか。また何がもっと良い取り組みとなるでしょうか。
2. 二つの誤った健康改革者の種類を述べなさい。
3. 健康改革の問題において、何が指針となるべき原則ですか。
4. わたしたちは健康改革において、どのように前進すべきですか。
5. 極端論者の結果は何ですか。神の方法に従う結果は何ですか。

第一安息日献金

モルドバ・エディネットの礼拝堂のために

エディネット市はモルドバ共和国の北部に位置し、およそ 25,000 人の住民がいます。エディネットはこの地域の重要な産業中心地で、四つの異なる国々の交差点となっています。この都市の最大部分はモルドバ人 (53%) で、次いでロシア人 (23%)、ウクライナ人 (20%)、そしてその他の国籍の人々 (4%) となっています。最も普及している宗教は東洋オーソドックス教会 (およそ 70%) で、残りはプロテスタントの諸教派です。



改革運動がこの場所に入ったのは 1970 年、幾人かの兄弟たちが家族と共にこの地域に移り住んだときです。

ここの信徒たちは、福音の真理の諸原則に忠実だったために、旧ソビエト連邦の無神論の政府からの迫害に苦しましました。鉄のカーテンの廃止以前は、信徒たちは不法的に個人の家庭で集会をしていました。それにもかかわらず、伝道の努力は神のみ恵みによって実を結びました。

資金不足のために、わたしたちは自分自身の集会所をもつことができませんでした。現在、地元の教会には 15 人の教会員がいます。その大半は若い家族です。

2010 年、信徒たちの惜しめない捧げ物とフィールドからの援助により、教会の建物のために一角の土地を手に入れました。しかし、わたしたちの資金では、建設を終わらせるのに不十分です。そこで、世界中のわたしたちの兄弟、姉妹、また友人がたの惜しめない心に、この事業を成し遂げるためにわたしたちを援助してくださいよう、お願いいたします。先立って皆さんにお礼申し上げますと共に、主がすべての捧げて下さる方を祝福して下さいようお祈りいたします。

エディネットの兄弟姉妹より

偽物の療法

「にせキリストたちや、にせ預言者たちが起って、大いなるしるしと奇跡とを行い、できれば、選民をも惑わそうとするであろう。」(マタイ 24:24)

「われわれは神に頼り、悪人たちが恐れるものを恐れてはならない。彼らの恐れるものを恐れず、彼らが尊ぶものを尊ばず、真理のために大胆で勇敢でなければならぬ。」(初代文集 133)

推奨文献： 人類のあけぼの下巻 367-376; 初代文集 131-134

日曜日

5月31日

1. 将来を知ろうとする願望

- a. いつ、またなぜある王は勧告を求めて、悪魔の手段に訴えたのですか (列王記下 1:2; サムエル記上 28:6-8)。わたしたちが同じことをするときどうなりますか。

「主は、真心からへりくだって、主のもとに来る魂を退けられることはない。主は、なぜサウルに返答を与えず、退けられたのであろうか。それは王が、彼自身の行為によって、神に問うことができるあらゆる方法の特典に浴されなくなったからであった。彼は、サムエルの勧告を拒否した。彼は、神が選ばれたダビデを追放した。彼は、主の預言者たちを殺した。天の神が定められた伝達の方法を切断しておきながら、神の答えを期待することができるのであろうか。……ざんげと悔い改めによる以外に、彼が立ち帰る道はなかった。しかし、高慢な王は、苦悶と絶望のうちに、他に助けを求めることにしたのである。」(人類のあけぼの下巻 359, 360)

「もしわたしたちは神を愛さず、このお方の戒めに従わない人々に頼るなら、確実に非常に困難なところに導かれることになる。神につながっていない人々は、神の敵につながっている人々である。そして敵はわたしたちを偽りの道へ導こうと彼らと共に働くのである。わたしたちがエクロンの神に問うために、唯一の真の神を迂回するとき、神を尊んでいないのである。」(SDA パイプ・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 2 巻 1036)

- b. 偽りの預言者についてわたしたちには、どの警告がありますか (申命記 13:1-3)。

2. 好奇心によって誤り導かれる

a. 何がアダムとエバをサタンに欺かれるよう導きましたか（創世記 3:1-6）。

「各時代にわたって、人の好奇心は彼らを知識の木から求めるように導いてきた。そしてしばしば彼らは最も重要な実をとっていると思うのであるが、ソロモンが追求めてわかったように、それは神の都の門を開く真の聖潔の科学と比較すると、まったく空であり無に等しいことを見出すのである。人間の野心は自分に栄光と自己称揚と優越性をもたらすような種類の知識を求めてきた。こうしてアダムとエバはサタンに働きかけられて、神の抑制がばらばらに崩壊し、神が彼らに拒まれた知識、すなわち不法の結果を知る知識を得るために、偽りの教師の下での教育が始まったのであった。」（同上 1 巻 1083）

b. わたしたちはどのようにして、サタンのこれらの罠を避けることができますか（イザヤ 8:19; エペソ 6:13, 16）。

「無限の知恵と力を持たれる聖なる神を知っている者が、主の敵に問うて知識を得る魔術者に走ってよかろうか。神ご自身が神の民の光である。人間の目に隠された栄光を、信仰の目で見ると、神は彼らに言われる。義の太陽は、輝かしい光を彼らの心に照らす。彼らは、天のみ座からの光が与えられている。彼らは、光の源泉から離れて、サタンの使者のところへ行こうとは望まないのである。」（人類のあけぼの下巻 374）

「〔現代の魔術者たちが神のみわざを模倣することを許される〕その時が、間もなくやってくる。そして、われわれは、主の強い腕をしっかりと握っていなければならない。なぜならば、悪魔のこうした大きなしるしは、みな、神の民をあざむいて、打ち負かすためだからである。

……もしわれわれの目が開かれるならば、われわれのまわりに悪天使が群らがつて、なんとかしてわれわれを苦しめて、滅びに陥れようとして新しい方法を考え出しているのを見ることであろう。また、われわれは、彼らの力からわれわれを保護している神の天使たちをも見ることであろう。神の目は、常に注意深く、イスラエルを幸福に保つために見守っている。そして、彼らが神に信頼するならば、神は、神の民を保護し救われるのである。敵が洪水のようにおしよせるとき、主の御霊は彼らに対して旗印を掲げて下さる。

『あなたは、魔法の力にとりつかれた国にいることを忘れてはならない』と天使が言った。われわれは目を覚まし、神のすべての武具を身につけ、信仰の盾を手にならなければならない。そうすれば、われわれは敵に立ち向かうことができ、悪しき者の放つ火の矢もわれわれを害することができないことを、わたしは見た。」（初代文集 133, 134）

3. 偽物のいやし

- a. 奇跡のないやしが行われるとき、これらが神の僕によってなされたものか、サタン
の代理人によるものかを、どのように知ることができますか (マタイ 7:20-23;
ヨハネ第一 2:3)

「サタンは自分の欺瞞にあつて自分を助けている人々に、自分の力を与える。であるから、神の偉大な力をもっていると主張する人々を見分けることができるのは、偉大な探知機、すなわちエホバの律法によってのみである。主はわたしたちに、もし可能であれば彼らは選民をも惑わすと教えておられる。」(SDAバイブル・コメント[E・G・ホワイト・コメント] 5 巻 1087)

- b. なぜ奇跡がわたしたちの信仰の基礎を形成すべきではないのですか。その代わりに何に基づいてわたしたちの信仰が確立されなければなりませんか (ルカ 24:27; ヨハネ 5:39)。

「主の来臨に先だつて、『あらゆる偽りの力と、しるしと、不思議と、また、あらゆる不義の惑わし』を行なう『サタンの働き』がある (テサロニケ第二 2:9,10)。また使徒ヨハネは、終わりの時代に現われる、奇跡を行なう権力を描写して、『また、大いなるしるしを行つて、人々の前で火を天から地に降らせることさえした。さらに、先の獣の前で行うのを許されたしるしで、地に住む人々を惑わした』と述べている (黙示録 13:13, 14)。ここに預言されているのは単なる詐欺ではない。サタンの代理者たちが人の目をごまかして行なうようなことによってではなく、実際に彼らが行なう力をもっているその奇跡によって、人々は欺かれるのである。」(各時代の大争闘下巻 307)

「彼らの理解を明らかにし、『確実な預言の言葉』の上に信仰を確立させることが、イエスの目的であった。彼は、真理が、単にそれが彼ご自身のあかしによって裏付けられたからだけでなく、型としての律法の象徴と影、そして旧約の預言によって提示されたところの、疑う余地のない証拠のゆえに、彼らの心にしっかりと根をおろすよう望まれた。キリストの弟子たちは、自分たちのためばかりでなく、キリストに関する知識を世界に伝えるためにも、正しい理解に基づいた信仰を持たねばならなかった。イエスは、この知識を分け与える 第一歩として、『モーセやすべての預言者』を弟子たちに示された。旧約聖書の価値と重要性について、復活の救い主がお与えになったのは、このような証言であった。」(同上 42, 43)

4. サタンに起源をもつ方法

a. サタンはどのように神のみ働きをまねようと試みますか (使徒行伝 19:13)。

「地上に神の最後のさばきが下るに先だって、主の民の間に、使徒時代以来かつて見られなかったような初代の敬虔のリバイバルが起きる。神の霊と力が神の子供たちの上に注がれる。その時、多くの者が、神と神の言葉の代わりにこの世を愛してきた諸教会から離れる。牧師も信徒も、多くの者が、主の再臨に民を備えさせるために神が今宣布させておられるこれらの大真理を、喜んで受け入れる。魂の敵は、この働きを妨害しようとする。そして、こうした運動が起こる前に、偽物を提示することによってそれを妨害しようとする。彼は、自分の欺瞞の力のもとに置くことのできる諸教会において、神の特別な祝福が注がれているかのように見せかける。

大いなる宗教的関心と思われるものが現われる。多くの人々は、神が彼らのために驚くべきことをしておられると喜ぶが、それは、別の霊の働きなのである。宗教的装いのもとに、サタンは、キリスト教世界に自分の勢力を広げようとする。

青年男女が起り、自らをすばらしく恩寵を受けて何か偉大なことをするために召されたものとみなす。特別な秩序に従って多くの改心が起こるが、彼らは神聖な署名を帯びていない。不道徳が入り込み、無節制が続き、多くの者が信仰の破船をきたすようになる。」(われらの主よ、きたりませ 168)

b. サタンは魂をわなにかけるために、他のどのような手段を用いますか。

「ほとんどあらゆる形態の心霊術の弟子たちは、病人をいやす力を持っていると主張する。彼らは自分たちの力を電気、磁気、あるいは『交感神経治療』と呼ばれるもの、あるいは人の精神に潜在的にある力に帰す。そして……生ける神の力に信頼して、十分な資格を持ったクリスチャンの医師の技能に頼る代わりに、これらの治癒者のところへ行く人々が少なくないのである。

病気のわが子をそばで看護している母親は叫ぶ、『もうこれ以上何もできない! わたしの子を回復する力のある医者はいないのでしょうか!』。彼女はある透視能力者あるいは磁気治癒者によってなされるすばらしい癒しのことについて教えられる。そして彼女は自分のいとしい者を彼の手に任せるが、実にそれはサタンが彼女のかたわらに立っているかのように、まったくサタンの手に渡すことなのである。多くの場合、その子の将来の生涯は、サタンの力によって支配され、ほとんど破ることが不可能と思われるのである。」(伝道 606)

5. 強く、堅固な望み

- a. 何が忠実な者のための唯一の確かな望みですか。神はいつも病人を健康へ回復して下さいますか (ヨハネ 6:68, 69; 詩篇 62:1, 2)。

「健康の回復のために神がその力をもって明らかに働きになる場合もあるが、全部の病人がいやされるとはかぎらない。イエスを信じて眠りにつく者も多い。パトモス島でヨハネは『今から後、主にあつて死ぬ死人はさいわいである。』みたまも言う、『しかり、彼らはその労苦を解かれて休み、そのわざは彼らについていく』と書くように命じられた(黙示録 14:13)。このことからわたしたちは病気が回復しなかったとしても、その人は信仰がなかったと判断してはならないことがわかる。」(ミストリー・オブ・ヒーリング 208)

「気落ちしている者に対して、信頼できる救済策がある。それは信仰と祈りと行いである。信仰と活動は、日毎に増大する確信と満足とを与える。あなたは不吉な予感に恐れを感じ、失望落胆に陥ろうとしているであろうか。一見絶望的で、最悪の事態にあつても恐れてはならない。神を信じよう。神はあなたの必要を知っておられる。神はすべての力を持っておられる。神の無限の愛とあわれみは、消耗することがない。神はその約束をなし遂げられないのではないかと恐れてはならない。神は永遠の真理である。神は、神を愛する人々と結ばれた契約を変更なさらない。そして神は、忠実なしもべたちが必要とするだけの能力をお与えになる。」(国と指導者上巻 133, 135)

- b. サタンによって靈感を受けている手段に訴えるよう誘惑されるとき、忠実な病人はどのように応えますか (詩篇 43:5; 121:1, 2)。

個人的な復習問題

1. 神の勧告を求めるとき、わたしたちの心の状態はどうあるべきですか。
2. サタンが魂を欺くために働くとき、わたしたちはどのようにして彼に勝利することができますか。
3. 神の僕によってなされる奇跡的ないやしを、どのようにサタンの代理人によってなされるものと区別することができますか。
4. サタンの代理人によって用いられる現代のいやしの手段にはどのようなものがありますか。
5. 真の信徒たちがさまざまな試練や将来の不確かさを経験するとき、信徒たちの立場はつねにどのようなものでしたか。またこれからもつねにどのようなものですか。

医事伝道者のための勧告

「しかし、イエスはお許しにならないで、彼〔とらわれていた者〕に言われた、『あなたの家族のもとに帰って、主がどんなに大きなことをしてくださったか、またどんなにあわれんでくださったか、それを知らせなさい。』」（マルコ 5:19）

「医事伝道の働きは、病に冒された魂に我々が触れるため先に入っていく大きなくさびとなることを、私は神の摂理の中に見ることができる。」（食事と食物に関する勧告 71）

推奨文献： ミニストリー・オブ・ヒーリング^{*} 111-132

日曜日

6月7日

1. 伝道の働きの重要不可欠な要素

- a. なぜ身体的ないやしは、イエスとその弟子たちによってなされた霊的な救出の働きにおいてとくに重要な部分だったのですか（ルカ 4:18; マタイ 10:1）。

「肉体は、心と魂とが、品性建設のために発達する最も重要な媒体である。それゆえに魂の敵は肉体の力を弱め、低下させるために、彼の誘惑を向けてくるのである。彼がここにおいて成功することは、しばしば、人間全体が悪に降伏することを意味するのである。肉体的性質の傾向は、高等な能力の支配下におかれないうえ、必ず破壊と死をもたらすのである。」（国と指導者下巻 100）

- b. なぜイエスは人類の身体的な必要にそれほど多くの注意を払われたのですか（ヨハネ 3:16）。なぜ伝道、医事、教育の働きの分野は、分離することができないのですか（マタイ 9:35）。

「人類を完全に回復することが彼の使命であった。彼は、健康と平安と完全な品性を与えるためにおいでになったのである。」（ミニストリー・オブ・ヒーリング^{*} 3）

2. 入るためのくさび

- a. なぜ医事の働きが伝道の働きの先でなければならないのですか。その実例を挙げなさい (ヨハネ 5:6-8, 14)。

「人の心を動かすにはキリストの方法だけが真の成功をもたらす。人間と交際しておられた間、救い主はその人たちの利益を計られ、同情を示し、その必要を満たして信頼をお受けになった。そして『わたしについてきなさい』とご命令になった。……

神は肉体の苦痛を除くため、わたしたちの努力を通して人の心をお動かしになることがよくある。」(ミストリー・オブ・ヒーリング 115, 116)

- b. 正直な魂に、医事伝道の働きはどのような効果がありますか (マタイ 8:28-34)。罪と偏見でかたくなになった人々については、どうですか (マルコ 5:16, 17)。

「悪霊はその獲物を手ばなすように強制された。そこで驚くべき変化が狂人たちに起った。光が彼らの精神を照し、その目は知性に輝いた。長い間サタンの姿のように醜かった容貌も、突然やさしくなり、血に染んだ手も静かになって、これらの人たちは声をあげて神を賛美したのである。……

しかしこの驚くべき光景を見た人は喜ばなかった。彼らにとっては、これらのサタンの虜が救われるよりも、ぶたの損失の方が重大なのである。人々は恐れて、イエスのまわりに迫り、自分たちの所から去ってくださるようにイエスに願ったので、イエスはその要求に応じ、直ちに船に乗って対岸へお向かいになった。」(同上 67)

- c. いやしや寿命を延ばされることにおいて、神のご目的は何ですか (詩篇 71:18)。

「神の忠実さについて、わたしたちが告白することは、社会にキリストを表わすために神がお選びになった方法である。わたしたちは古代の聖者によって知らされた神の恵みを認めなければならないが、最も有力なのは自分自身の体験のあかしである。自分の中に神の力が働いていることを表わすとき、わたしたちは神のために証人となるのである。」(同上 70)

3. 医事伝道の働き人にとっての大きな危険

- a. どのような危険な品性の特徴が、医事伝道の働き人に影響を及ぼす可能性がありますか（ヤコブ 4:6）。

「高慢とうぬぼれほど神がおきらいになるものではなく、また人の魂を危険にさらすものはない。あらゆる罪の中で、これほど絶望的でどうにもならないものはない。」（キリストの実物教訓 134）

「優位性を求めての争いは、心に抱いていると、ついにはそれを抱いている人々を神のみ国から締め出すことになる。キリストの平安は、他の働き人が単に自分が最上だと思える方法を実践しないから、あるいは自分が感謝されていないと感じるからといって、彼らを批判したり、あら捜しをしたりする働き人の思いと心に宿ることはできない。主は決して、自分の兄弟を批判し、告発する人を祝福なさることはない。なぜなら、これはサタンの働きだからである。」（伝道 102）

「地位の誇りは、何千もの人々を破滅させてきた根深い悪である。……なぜなら、彼らは原則を見失ったからである。」（セレクトド・メッセージ 2 巻 184, 185）

- b. わたしたちはどのようにしてこの危険を避けることができますか（ヤコブ 4:10; コリント第一 10:12）。

「神はその働きに人々をお選びになるとき、財産や、学識や雄弁等をおたずねにならない。ただ『わたしの方法を教えられる程謙そんに生活しているか。そのくちびるにわたしの言葉を語らせることができるか。彼らはわたしを代表するだろうか』とおたずねになる。」（ミストリー・オブ・ヒーリング 18）

「サタンが思いを支配している苦しみがある場合など、祈りに入る前に、悔い改め、告白し、捨てるべき罪がないかを発見するために、厳密な自己吟味がなくてはならない。神のみ前に魂の深いへりくだりと、キリストの血だけに堅くへりくだってより頼むことが必要である。断食と祈りは、心が一連の悪い行動によって神から離れている間は、なにも成し遂げることはない。」（健やかな生涯 236, 237）

「自分自身を最もよく知っている人は、ことごとくへりくだりのうちに働く。彼は誇るうなどと思わない。苦しむ人類の苦悩を見て、責任の重さを担い、人の体を取り扱うためであっても、経験ある大医師とのつながりなく、人の命を自分の手に引き受けようとしな。彼はこのお方を自分の父親として、そして自らは教えられ、もし過ちのうちにいるなら正されるべき子として見るのである。」（同上 258, 259）

4. 弟子たちを教育する

- a. 伝道の働き人の最高の優先事項の一つは、何であるべきですか(マタイ 28:19(上句))。

「すべての教会がクリスチャンの働き人を養成する学校でなければならない。その会員には聖書研究の授け方や安息日学校の組の運営と教授法、貧しい人を助け、病人を看護する最善の方法、改心していない人のために働く方法を教えなければならない。また衛生問題を教える学校や料理学校、あるいはクリスチャン的ないろいろな方面の助けになる働きを教えるクラスが経営されるべきである。そして単に教えるばかりでなく、経験のある教師の下に、実際の仕事をしなければならない。……

神の摂理にしたがって、自分の召されたところで働けるように全員が体力と知能をできる限り発達させるべきである。」(ミストリー・オブ・ヒーリング 121)

- b. 弟子たちを訓練することがなぜそれほど重要なのですか。例を挙げなさい(出エジプト記 33:11; 民数記 27:18)。

「神に献身している教育のある働き人は、教育のない働き人よりも多くの方面に奉仕し、さらに大きな仕事ができる。精神が訓練されていることがその人を有利な立場におくのである。」(同上 122)

- c. 弟子たちを訓練する際に、イエスはご自分の働きの二重の性質を強調して、どのような実例をお与えになりましたか(ルカ 9:6)。

「[キリストは]、良い働きをしながら、無知な者を教え、病人をいやして巡回された。このお方の働きは病気に対するご自分の力を表すところまでとどまらなかった。このお方は一つ一つのいやしの働きを、ご自分の愛と慈愛の神聖な原則を植えつける機会となさった。こうしてこのお方に従う人々も働くのである。キリストはもはやご自身この地上にはおられないが、ご自分が始められた医事伝道の働きを前進させるようわたしたちに任務をお与えになった。であるから、わたしたちはこの働きにおいて、最善をつくさなければならない。」(健康に関する勧告 249)

5. 最後の警告

- a. 大いなる叫びの間に、世に与えられる最後の警告のメッセージの中で、医事伝道はどのような役割を果たすことになりますか。なぜそれは、非常に重要なのですか (使徒行伝 24:25)。

「健康改革の働きは、我々の世にある苦難を減らし、神の教会を純潔にするための神の手段である。」(食事と食物に関する勧告 72)

「健康改革の諸原則は、神のみ言葉のうちに見出される。健康の福音は、かたくみ言葉の働きと結びついていなければならない。健康改革の回復する感化力が福音のメッセージを宣布する最後の大きな取り組みの一部となることが、主のご計画である。わたしたちの医師は、神の働き人でなければならない。彼らはキリストの恵みによって、その力が聖化され、変えられた人でなければならない。彼らの感化力は世に与えられるべき真理と結びあわされていなければならない。福音の働きと完全に完璧に結合し、健康改革の働きはその神から与えられた力を表すのである。福音の感化の下に、大改革が医事伝道の働きによって成し遂げられるようになる。」(医事伝道 259)

- b. わたしたちが終わりに近づくにつれ、健康改革に対するわたしたちの態度はどのようなものになりますか (箴言 4:18)。

「時の終わりに近づくにつれ、わたしたちは健康改革とクリスチャンの節制の問題に関して、もっと積極的に確固たる方法で提示し、ますます高く上らなければならない。わたしたちは絶えず言葉だけでなく、実践によって人々を教育するために奮闘しなければならない。教訓と実践が合わされるとき、それには強い感化力がある。」(教会への証 6 巻 112)

個人的な復習問題

1. なぜ体のいやしの働きにそれほど多くの時間を割かなければならないのですか。
2. 医事伝道の働きは、どのようにわたしたちが福音を広めるのを助けますか。
3. 成功した医事伝道の働き人には、どのような危険がありますか。
4. すべての働き人にとってこの上なく重要な義務は何ですか。それはなぜですか。
5. 世界に対する最後の警告のメッセージにおいて、医事伝道はどのような役割を果たしますか。

健康についての教育

「わたしの民は知識がないために滅ぼされる。あなたは知識を捨てたゆえに、わたしもあなたを捨てて、わたしの祭司としない。あなたはあなたの神の律法を忘れたゆえに、わたしもまたあなたの子らを忘れる。」(ホセア 4:6)

「真の教育は、ある勉学の課程を修めることよりもっと深い意味をもっている。それは、現世の生活のために準備すること以上のことを意味している。真の教育は、全存在に関係があり、また人間に可能な限りの生存期間の全体にわたって関係がある。それは知、徳、体の能力の均整のとれた発達を意味している。真の教育は、この世における奉仕の喜びと、さらにまたきたるべき世界におけるいっそう広い奉仕の、より大いなる喜びのために、生徒を準備させることである。」(教会への勧告 202)

推奨文献：教育 232-239

日曜日

6月14日

1. 教育の利点

a. 神の働き人を教育する価値は何ですか (箴言 1:5; 2:10, 11)。

「わたしたちの間で教育された能力が欠乏している。……だれも自分が何に召されるか予見することは不可能である。彼は鋭い識別力や均整のとれた論拠を必要とする状況におかれるかもしれない。そのためにわたしたちの間でよく教育された働き人が増えることはキリストの誉れのためである。彼らは真理をはっきりとした知的な方法でよりよく伝達することができるようになる。そして、真理はできるかぎり欠点のない方法で提示されるべきである。」(クリスチャン教育 138)

b. 健康分野における教育を得る努力をすることは価値がありますか (箴言 2:2-5; 8:11)。

「教育を受けた医者は、わたしたちの諸都市で、他の人が見出すことのできない入口を見出すようになる。」(医事伝道 242)

2. 健康分野での教育

- a. もしわたしたちが医事分野で専門家にならないとしても、なぜすべての人は少なくとも健康の基礎的な知識を得るべきなのですか（ローマ 12:1; コリント第一 6:19, 20）。

「わたしたちの存在を支配している法則を研究し、それに適応することはわたしたちの義務である。これらのことにおける無知は罪である。……

考察すべき研究は、自然の命に関わること、すなわち自分自身についての知識である。……それはわたしたちが住む家であり、わたしたちが自分を贖ってくださった神への誉れとなることができるために守る必要のあるものである。わたしたちは自分の魂、体、霊が、このお方の奉仕に捧げられるように、どのようにして生きた機械を維持するかを知る必要がある。理性のある存在として、わたしたちは嘆かわしいほど体とその要求について無知である。」（健やかな生涯 13, 14）

「病気になったときに治療の方法を知るよりも病気を予防する方がはるかに良いのである。生命の法則をよく知り、良心的に従うことは自分自身のためにも、また人類のためにもしなければならない個人の義務である。すべての生物の中で最も驚くべき人体については、だれもがよく知っていなければならない。さまざまな器官の作用を理解し、全体が健康的に活動するためには各器官が相互依存の関係にあることを理解すべきである。精神が肉体に及ぼす影響、肉体が精神に及ぼす影響をはじめそれを支配している法則を学ばなければならない。」（ミストリー・オブ・ヒーリング 98）

- b. なぜ牧師と福音の働き人は、健康の知識を持つべきなのですか（ヨハネ第三 2; 詩篇 67:2）。

「わたしたちの国の牧師たちは、生理学の科学を知るようになる必要がある。そうすれば、彼らは身体的な命をつかさどる法則と、その思いと魂の健康への関連性に関して知的になる。そのとき、彼らはこの主題について正しく語るようになる。身体的な法則への従順について、彼らは命の言葉を人々に差し出し、改革の働きにおいて高く、ますます高く導くべきである。」（健やかな生涯 16）

「真理を不信者に提示する際に、まず彼らがわたしたちに同意できる主題を提示するのは良いことである。健康と節制の諸原則を彼らの判断力に訴え、これらの主題から、第四条の拘束力のある要求を理解させるところまで彼らを導くことができる。」（健康に関する勧告 545）

3. いつ始めるか

- a. 健康について学び始めるのに適切な時はいつですか（箴言 22:6; 伝道の書 3:1）。

「理性のはじめの暁から、人間の思いは身体的な構造に関して知的になっていくべきである。」（健やかな生涯 13）

「人の命の科学について、また身体的な健康を維持し自分のものとする最上の手段について、男女が教育を受けることは最も重要なことである。特に青年期は、生涯を通じて日常に実践すべき知識の蓄えを積み上げるべき時である。」（同上 15）

「青年の初期の教育は、世の生活においても宗教生活においても品性を形づくる。」（彼を掲げよ 270）

- b. わたしたちは健康を保つための基本的な規則において自分の子供たちの教育をなぜ延ばすべきではないのですか（ホセア 4:6）。

「一度形成された習慣は征服しがたいものである。改革は子供の生まれる前に母親から始めなければならないのであって、もし神の命令に忠実に従ったな

らば、不節制は存在しないはずである。

健康や生命を破壊する現代の悪から自分の子供たちを守るために神と調和して働くことができるよう、自らの習慣を神の意志に従わせることが、すべての母親の絶えざる努力となるべきである。母親たちは速やかに、自らを創造主との正しい関係に置きなさい。それは神の恵みの助けによって、子供たちの周囲に放蕩と不節制に対する防波堤を築くためである。もしも母親たちがこのような方針に従いさえすれば、自分の子供たちが、青年ダニエルのように道徳的にも知的にも高い標準に達し、社会にとって祝福となり、創造主の名誉となるのを見るであろう。」（食事と食物に関する勧告 207）

「正しい食習慣に子供たちを教育することの重要性を過大評価することは、ほとんどあり得ない。幼い子供たちは生きるために食べるのであって、食べるために生きるのではないことを学ばなければならない。その教育は母の腕の中にある乳児から始めるべきであって、食物は規則的な間隔をおいてのみ与え、成長するにつれて回数を少なくするべきである。甘い菓子類や、消化できないような年長者の食物を与えてはならない。幼児の食事を注意して取り扱い、規則正しく行なうことは単に健康を増進し、それによって彼らを静かにさせたり機嫌良くさせるのに役立つだけでなく、習慣の基礎を築き、後に彼らにとって祝福となるのである。」（食事と食物に関する勧告 211, 212）

4. 教育の方法

- a. わたしたちは、イエスがお教えになった方法から何を学ぶことができますか。このお方について、人々は何と言いましたか（マルコ 1:22; ヨハネ 7:46）。この方法は、わたしたちが人々に健康的な生き方について教えるにあたり、どのようにわたしたちにあてはまりますか。

「イエスがお教えになった方法は美しく、魅力的であった。そしてそれはいつも単純さによって特徴づけられていた。」（クリスチャン教育 126）

「キリストの教えは単純さ、尊厳、そして〔このお方の聴衆が〕かつて知ったことの無い力に際立っていた。そして彼らは思わず、『この人の語るように語った者は、これまでにありませんでした』と叫んだのであった（ヨハネ 7:46）。」（教会への証 5 巻 747）

「キリストが他の人が語ったことの無いように語られたのは、イエスのように生活をした人がなかったからである。そのような生活をキリストが送っておられなかったならば、あのように語ることはできなかった。キリストの言葉は純潔で、きよく、愛と同情に満ち、徳行と真実にあふれた心から出たもので、人を信服させる力があった。」（天国で 237）

- b. イエスが民をお教えになった一つの方法は何でしたか（ヨハネ 4:7, 9, 10）。

「すべての真の教え方においては、個人的な要素がたいせつである。キリストは、人々に教えるときには、彼らを個人的に扱われた。キリストは個人的な接触と交際によって、十二弟子を教育なさった。キリストは最もとうとい教えを個人的にお与えになったが、聞く者がたったひとりしかいない場合もよくあった。」（教育 273）

- c. 神の働き人にとって小事の価値は何ですか（ルカ 16:10）。

「小事をなおざりにすることは、しばしばより大きな責任をなおざりにすることへ導く。」（福音宣伝者 145）

「小さなことの大切さを見くびってはならない。人は小さなことによって、実際にしつけられ、訓練されて行くのである。小さなことによってわたしたちは、キリストのかたちへと成長したり、あるいは悪魔に似た者となったりするのである。わたしたちが、自分たちはイエスと共におり、イエスについて学んだ者であることを、まわりの人たちにあかしするような思想や言葉、顔つきや行動の習慣を育てようとするとき、神はわたしたちを助けてくださる。」（家庭の教育 124）

「エリシャは、主人エリヤの手に水を注ぐ者であったと言われている。エリシャは、預言者エリヤの身辺に付き添う従者として、小さなことに忠誠をつづけた。同時にまた日々が強まる目的をもって、神から命じられた任務に献身した。」（教育 46）

5. 永遠に続く教育

- a. 真の教育の目的は何ですか。またこの教育には何が含まれていますか（申命記 28:13）。

「人類を創造された神の御目的が実現されるように、人の中に創造主のみかたちを回復し、人を創造当初の完全な姿にもどし、知、徳、体の 発達を促すこと、これが救済の働きとなるべきであった。これが教育の目的であり、人生の大目的である。」（教育 5）

- b. 新地に病気はありませんが、贖われた者の教育には何が含まれますか（黙示録 22:1, 2）。

「天は学校である。その研究の分野は宇宙であり、その教師は無限の神である。この学校の分校がエデンに設けられたのであった。救済の計画が成就されると、教育は再びエデンの学校にもどるのである。」（同上 352）

「来世においても、奉仕の中に最大の歓喜と最高の教育が見いだされる。」（同上 360）

- c. 永遠にわたって評価され大事にされる教育の主題を述べなさい（マタイ 23:10; ゼカリヤ 13:6; 黙示録 21:22）。

個人的な復習問題

1. 教育は神の働き人に、どのような利点をもたらしますか。
2. 教育のどの分野が、わたしたちの人生で優先されるべきですか。またそれはなぜですか。
3. 健康に関する教育の基礎は、いつしかれるべきですか。またそれはなぜですか。
4. 教師は自分の生徒に教える際、どのようにして最も効果のあるものになることができますか。
5. 新地においてなぜ教育が必要なのですか。そしてこの教育には何が含まれていますか。

新地における健康

「人の目から涙を全くぬぐいにとって下さる。もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない。先のものが、すでに過ぎ去ったからである」(黙示録 21:4)

「救われた諸国民は、天国の律法以外の法律は知らない。すべての民は賛美と感謝の衣を身につけた幸福な一致した家族である。」(7ドベンチスト・ホーム 628)

推奨文献：国と指導者下巻 322-335

日曜日

6月21日

1. 断固とした望み

- a. 神の民の多くの人々が、さまざまな病気の結果、死んできたにもかかわらず、忠実な者の希望は何ですか(ヨブ 19:26, 27)。わたしたちは病気においてさえ、どのように新しい勇気を得ることができますか。

「すべての人の経験に、鋭い失望とまったくの落胆が訪れる時がある。……わたしたちはそのようなときに、霊的な洞察力をもって、神のみ摂理の意味を見分けることができるなら、天使がわたしたちの足をとこしえの丘よりももっと堅固な土台の上に据えようと奮闘しながら、わたしたちをわたしたち自身から救おうとしているのを見るであろう。そして新しい信仰、新しい命が存在のうちに生じるのである。……

「失意と落胆の深みから、ヨブは神の憐れみと救う力へ絶対的に信頼する高みにまで上った。」(今日のわたしの生涯 328)

- b. この希望は何に基づいていますか(ヨブ 19:25; コリント第一 15:20)。

「イエスの復活は、このお方のうちにあって眠るすべての人の最終的な復活の見本であった。救い主のよみがえられた体、このお方のふるまい、このお方の言葉の抑揚はみなこのお方に従う人々の知っているものであった。イエスのうちにあって眠っている人々は再び同様によみがえるのである。」(SDA バイブル・コメンタリ [E・G・ホワイト・コメン] 6 巻 1092)

2. 徹底的な変化

- a. 最後のラッパで、忠実な人々は、どのような身体的な変化を経験しますか（コリント第一 15:51-55）。

「〔よみがえりの朝に〕よみがえった万軍が立つ。最後の思いは、死とそのとげであった。彼らが最後に持っていた思いは墓と墓所であったが、今彼らは叫ぶ、『死よ、おまえの勝利は、どこにあるのか。死よ、おまえのとげは、どこにあるのか』（コリント第一 15:55）。……彼らが目覚めるとき、痛みはみな去っている。……

ここに彼らは立っており、最後の不死の一触が彼らの上におかれる。そして彼らは自分の主と空中で会うために上る。神の都の門は、さっと開かれ、真理を守った国民はそこに入るのである。」（SDA パイブル・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 6 巻 1093）

- b. わたしたちは身体的に病気のとき、自分の希望をどの約束に置くことができますか（イザヤ 35:3-6; 黙示録 21:4）。

「この地上は天国のための準備の場所である。ここで過ごす時は、クリスチャンの冬である。ここでは冷たい苦悩の風がわたしたちの上に吹きつけ、悩みの波がわたしたちに打ちつける。しかし、近い将来、キリストが来られるとき、悲しみとため息は永遠に終わる。そのとき、クリスチャンの夏となる。すべての試練は終わり、病気も死ももはやないのである。」（同上 7 巻 988）

- c. わたしたちが天について持っているすばらしい希望を考えると、どの思想がわたしたちの思いを満たすべきですか（ピリピ 4:8）。

「眺めることによってわたしたちは変えられるようになる。そしてわたしたちが自分の神聖な模範なるお方の完全さを瞑想すると、完全に変えられてこのお方の純潔のみかたちに新たにされることを望むようになる。自分が崇敬するお方になりたいという魂の飢え渇きがある。キリストのことを考えれば考えるほど、このお方のことを他の人に話すようになり、このお方を世に表すようになる。わたしたちは世から出て分離するように召されている。それはわたしたちがいと高き者のむすこ娘となるためである。そしてわたしたちは地上にいるこのお方の子として、神に栄光を帰すという神聖な義務の下にいる。思いがキリストにとどまっているということが重要不可欠である。」（同上 3 巻 1145）

3. 新しい身体的な命

- a. 贖われた人々がその墓からよみがえるとき、身体的な特徴のいくつかを挙げなさい (コリント第一 15:35, 42, 43)。ずっと昔に死んだ人々は、後の世代の人々と、どのように違いますか (詩篇 90:17)。

「どの人もみな、墓に入った時と同じ身長で墓から現われる。よみがえった群衆の中に立っているアダムは、背が高く堂々たる容姿で、神のみ子より少し低いだけである。彼は後世の人々とは、著しい対照を示している。この点からでも、人類の大きな退化がわかる。しかし、どの人もみな、永遠の若さの新鮮さと活力にあふれてよみがえる。世の初めに、人は、品性だけでなく、容貌や姿も神のみかたちにかたどって創造された。罪のために神のかたちはそこなわれ、ほとんど消えてしまったが、キリストは、その失われたものを回復するためにこられた。キリストは、わたしたちの卑しい体を造り変えて、ご自身の栄光の体に似たものとしてくださる。一度罪に汚されてしまつて美を 失い、死ぬべき、朽ち果てるべきものとなった体が、完全な、美しい、不死のものとなる。すべての傷や醜さは、墓の中に残される。贖われた者は、長い間失われていたエデンのいのちの木に再び近づくことを許され、最初の栄光に輝く人類の完全な背丈に『成長する』のである(マラキ書 4:2 英語訳)。罪ののろいの最後の痕跡が取り除かれ、キリストに忠実に仕える者たちは、知的にも、霊的にも、身体的にも、主の完全な姿を反映して、『われらの神、主のうるわしさ』を着て現われる。ああ、なんというすばらしい贖いであろう。これこそ長い間、語り、熱望し、熱心な期待をもつて瞑想してきたが、しかし決して十分には理解できなかったことであつた。」(各時代の犬争闘下巻 424)

- b. 神は墮落前に命を永続させるために、どの手段をお用いになりましたか (創世記 2:9)。何が、このお方は新地においても同じ手段をお用いになることを示唆していますか (黙示録 22:2, 14)。

「命の木は、キリストのご自分の子らに対する辛抱づよい保護を表している。アダムとエバがこの木から食べていたとき、彼らは自分が神に依存していることを認めていた。命の木には命を永続させる力があつた。そして彼らがそれを食べている間は、死ぬことができなかった。洪水前の住民の命は、アダムとエバから彼らに伝えられた、この木の命を与える力のゆえに延ばされていたのであつた。」(SDA パイブル・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 7 巻 988)

4. わたしたちの思いのあり方を選ぶ

- a. 神はわたしたちの態度が、病気のときでさえも、どうあってほしいと望んでおられますか (テサロニケ第一 5:18)。それはなぜですか (箴言 17:22)。

「思いが神のうちに静かで満足している人は、健康への道にいる。」(今日のわたしの生涯 150)

「生理学的な真理—わたしたちが考慮する必要のある真理—が、次の聖句の中にある、『心の楽しみは良い薬である』(箴言 17:22)。

キリスト教の真の諸原則は、はかりしれない幸福の源をすべての人の前に開く。

わたしたちは快活で、希望に満ち、平安な思いのあり方を奨励すべきである。なぜなら、わたしたちの健康は、わたしたちがそうすることにかかっているからである。」(同上 151)

- b. どの約束が、苦しみの中にある病人を慰めますか (ピリピ 4:6, 7; 詩篇 103:1-3)。

- c. 病人はどのように他の人々にとって祝福となることができますか。またこれはどのように彼ら自身に影響を及ぼしますか (マタイ 5:16; イザヤ 58:6-8)。

「もし思いが正しいことを行っているという自覚と、他の人々に幸福を与えているという満足感によって、自由で幸せならば、それは体組織全体に作用を及ぼす快活さを生み出し、血液の循環をより自由にし、体全体の調子を整えるのである。」(同上 150)

- d. 病人はただちにいやしを見ることができないときでも、どのようなことを瞑想することができますか (詩篇 77:11, 12)。

「クリスチャンはすばらしい事柄を認め、『イエス・キリストによる義の実に満たされて、神の栄光とほまれとをあらわすに至る』ことができるように、神に非常に近く生きるべきである。彼の心は感謝と讃美に同調すべきである。彼は、次のように言われているのがだれかを覚えながら、自分の受けている祝福をすぐに認める用意ができていべきである。『感謝のいけにえをささげる者はわたしをあがめる』(詩篇 50:23)。……

悲しみと問題をくよくよ考える代わりに、快活さを培うことがすべての人の義務である。」(同上 153)

5. あなたの喜びを表現する

- a. なぜわたしたちはつらい状況にあっても、喜んでいることができるのですか（イザヤ 65:17-19; コリント第一 2:9）。

「神の子らはすべてのことにおいて、いつでも喜ぶことができる。問題と困難が訪れるとき、神の賢明なみ摂理を信じて、あなたは喜ぶことができる。あなたは感情の幸せな高揚を待つ必要はない。そうではなく信仰によって約束をつかみ、神への感謝の讃美の声をあげることができる。」（天国で 123）

- b. わたしたちは自分の試練をイエスがわたしたちのためにして下さったことと比べると、何をしますか（詩篇 62:5, 6; 63:3, 4）。

「あなた自身をまったくイエスのみ手のうちにおいて安んじなさい。このお方の大いなる愛を熟考しなさい。そしてあなたがこのお方の自己否定、すなわちわたしたちがご自分を信じるために、わたしたちのために払われた無限の犠牲を瞑想しているとき、あなたの心は聖なる喜び、静かな平安、表現しきれない愛に満たされる。イエスのことを語り、祈りのうちにこのお方を呼び求めるとき、このお方がわたしたちの個人的な愛する救い主であるとの確信が強まり、このお方のご品性がますますうろくしく見えてくる。……わたしたちの平安は川のようになり、栄光の波が次々と心に入ってきて、本当にわたしたちはこのお方と食を共にし、このお方もまたわたしたちと食を共にするのである。わたしたちは神の愛を実感し、このお方の愛のうちに休まる。どんな言葉もこれを描写することはできない。それは知識を越えている。わたしたちはキリストと一つであり、わたしたちの命はキリストと共に神のうちに隠されている。……強い確信をもって、わたしたちは神をわれらの父よと呼ぶのである。」（SDA バイブル・コメント [E・G・ホワイト・コメント] 3 巻 1147, 1148）

個人的な復習問題

1. 不治の病に苦しんでいるときにも、わたしたちはどの希望をもつことができますか。
2. キリストが再臨されるとき忠実な者の身体的な変化を述べなさい。
3. よみがえりのとき贖われた者の間に見られる違いは何ですか。
4. もっとも落胆するよう状況においてさえ、神に対して感謝する理由を見出す利点は何ですか。
5. わたしたちは神がわたしたちに差し出してくださる希望における喜びを、なぜ隠すべきではないのですか。

第一安息日献金



4月4日

ハイチの本部のために
(4 ページ参照)

5月2日

世界伝道のために(25 ページ参照)



6月6日

イモルドバ・エディネットの礼拝
堂のために
(51 ページ参照)